新京日日新聞 夕刊 三月五日(月)

郊祭の本義に就いて(二)

(放送要旨)

(文教部督學官) 岩間德也述

却說此等上帝の祭祀は支那では何時頃から行はれたものかと申すに書經の舜典に「肆類于上帝、于六宗(四時、寒暑、日、月、水旱)望山川、徧于群神」などとあり虞の時代より既に上帝の祭が行はれた樣に見へる所謂堯舜の代のことは其儘事實として信ずることが出來ないが、其の比較的確實なところは殷の時代から既に帝祭が行はれたらしく、今支那河南省殷墟から發掘された殷代の卜辭中にも帝字の現はれて居ることが知られて居り、禮記には殷人の郊祭は其陽を祭るとあり、書經商書の何の篇を見ても如何に天を敬し天命を愼み天の明威を奉じたかは極めて明瞭に表はれて居り、殷は最も天神地祇の鬼を尊崇し、尤も神明の啓示を信じ、一切の人事は其の吉凶を龜卜に決した祭政一致の時代であつたので、祭天の儀式の如きも少くも殷代より盛んになつたものと解するは比較的に無難と信ぜられるのであります

□

殷以後周代に入つても祭天のこと諸書に散見し、史記封禪書には三年一郊のことが見えて居りまして秦は冬十月を以て歳首と爲し十月を以て郊祭を行ひ咸陽の旁に拜したとあり前漢の高祖の二年には祠官に命じて天地四方、上帝山川を祀り其後天下已に定まるに及んで御史に詔して長安に祠を置き祀官女巫等をして天地五帝及九天を祀らしめました

□

後漢には建武二年に郊兆の祭天場所を城南に立て圓壇を造り天地及五帝を祭りましたが其後南北朝の代より隋に至りましては受命して帝と稱した者の郊祭を行つたであらうことは察せられますが天下喪亂の間自ら祭天の例も廢れたことと思ひます

□

併し唐が天下を統一するに及びまして高祖武德四年南郊に於て祭天を行ひ其後每歲冬至には昊天上帝を圜丘に行ひ景帝を配享したのであります

□

夫より五代を經て其の間或は之を行ひ或は之を缺き遼に至りまして太祖の七年五月に青牛白馬を以て天地を祭り其歲十一月に木葉山といふ處に祠を立て其後歷代の皇帝皆木葉山に郊祭を行ひました、宋に入つては太祖の乾德元年十一月に南郊に祀り大赦を行ひましたが五代以來喪亂相ついで曲章制度の多く散逸したのを此時に至つて官吏に命じて其典故を定め其後は每甲冬至を以て郊祭を行ひました金は太祖以後拜天の禮が行はれ元も亦拜天の禮がありまして帝后親ら之を行ひ宗族皆祭を助け憲宗即位二年冕服を以て拜天の禮を日月山に行ひ其年十二月に昊天と后土とを合祭し太祖を配享したのであります

支那の銀輸出禁止問題と影響の重大性

―上海外字誌の所報―

【上海國通】米國の銀政策の影響により將來銀價暴騰すれば、支那の銀は續々國外に流出するの虞れあり、その場合支那は銀の輸出禁止の已むなきに至るやも知れず、財界各方面の問題となつて來たが、之につき上海のファイナンスアンドコンマース誌は最近左の如く述べてゐる

中國銀行外國部支配人で倫敦經濟會議の支那代表の一人であつた貝祖詒氏は上海の銀行家實業家は米國政府の銀政策の浮動により支那の銀塊相場が影響を受け通商上の打撃少からざる點につき米國側を非難して居るが銀相場の大變動乃至その不安定は通商上に非常な惡影響を及ぼすのみならず商取引を投機化せしめてゐるそしてその間にあつて獨り漁夫の利を占めてゐるのは投機者流のみである

×

貝祖詒氏が云ふ如く「ロンドン經濟會議に於て支那が銀協定に調印したのは、銀價の安定に資せんとする意圖に外ならないのであつたが、今や安定どころか却つて惡化し、この協定の後援者である米國の上院は盛んに銀價を煽り立てゐる實情である

×

この現情に對し上海の商工團體は米國大統領を始め政界及び財界の有力者に質問を發し米國の銀政策により支那財界の蒙る打擊を訴へ善處を希望したが然し此際上海から如何程强硬に抗議したところで米國かその强大な勢力を以て銀を金と共に正貨の地位に引上げんとする組織的な運動を阻止出來さうもない

×

そこで銀價暴騰の場合支那は銀の輸出禁止を斷行するに至りはしないかどうかと云ふ觀測が事實問題として眞面目に考へられて來ることになる

×

そしてその場合、支那の輸出貿易を救ふ手段として銀輸出禁止の外ないといふやうな議論も出て來るわけである、そしてその銀輸出禁止が支那の輸出貿易促進に莫大な效果があるかどうかは問題外として、銀價が銀が急速に國外に流出し始める如き程度に騰貴した場合、支那政府としては銀輸出禁止を行ふの外手段のないわけである、この問題については本誌(ファイナンスアンド、コンマース)は既に屢々之を論じ、一年程以前に一銀行家は支那の銀輸出禁止の必要を說き其の利益を次の如く要約してゐる

一、上海の銀保有は外國への流出を免れ、支那銀元に對する信用が失はれないことになる

一、銀元に對する外國爲替相場の關係から支那の入超は餘り甚だしくない事になる

一、支那の國內物價水準の低下を防止し得られ外國品は支那貨幣では高價に當る關係から國內の生產が奬勵を受ける結果となる

一、支那政府の關稅收入は金を基本とする關係から增加するので政府の財政難が緩和される

一、支那の中央銀行は事情の許す限り金銀塊を輸出し得られる事になり、その結果外國爲替市場に對し多少支配權を揮ひ得ることになる

×

この場合、インフレーション阻止策として各銀行紙幣は國定銀元で買入れる事とし、又貨幣信用維持のため、國內各地間の銀の輸送を自由に許可し、同時に諮問委員會を設けこれに內外銀行家を加へ、當局は利率及兩替率を公定して市場の便を圖り、對外貿易の支障を除去しなければならない

×

尙支那が銀輸出禁止を行ふことになれば、香港も亦同樣禁止の外ない事になる

それから、銀輸出禁止後は財界の混亂を防止する必要上、右の如き手段を講ずることを要するが、然し貿易に關しては、銀輸出禁止による直接の影響として支那の外國爲替は下落し、而して貨幣相場の下落から、外國から輸入の原料品も亦製品と同じ率だけ騰貴することになる、この點から見れば支那の場合は英、米、日などの場合と大きな關合がある、即ち支那に於ては、外國から材料を購入して生產機械を作つて行かなければならないのであつて製品過剩を輸出するまでにはなつてゐないから、この點からは貨幣の下落は支那の利益にはならない、支那では四川省や山西省などでは銀の輸出禁止を行つたこともあるが、その結果は決して利益ではなかつた、然し省で成功しなかつたことは必ずしも支那全國の場合でも不成功とは限らない、とは云へ必ず成功するとは明言出來ないから銀輸出禁止の外ない樣な狀態の到來しない事が望まれる譯である

賀陽宮御外遊日程

【東京國通】賀陽宮佐官御外遊日程は左の如くである

△三月八日午前九時二十五分東京驛發
△九日午後靖國丸で神戶出帆
△十三日午前上海着
△十五日午後香港着
△廿五日午後シンガポール着
△四月十一日マルセーユ上陸
△十三日午前パリ着
△二十六日パリ發、同日午後ロンドン着
△八月末ブラジル、アルゼンチンに御寄りになりそれより米國横斷十月十四日淺間丸で桑港發
△十月十八日午後歸朝

在滿朝鮮同胞に就て(六)

朝鮮總督府事務官 堂本貞一

顧つて內地の狀態を眺めますると色々の方面から考へましても所謂非常時でありまして洵に重大なる秋に乘りかゝつて居るのであります、殊に社會の不安思想の尖銳化等また險惡なる情勢が窺はれるのであります

而して、朝鮮の狀態を見ますると、內面的には多少の暗流はありませうけれ共、打ち見たところ頗る平和であります大陸と內地との間に介在致しまして、其の楷梯とも見るべき地位を占めて居りまする朝鮮が斯樣に平和でありますることは、洵に欣ばしいことでありまして、帝國建國の大理想でありまするところの皇道を四海に宣布致しまする大道が安固でありますることを意味するものと考へられまして力强く感ずるのであります、此の平和なる朝鮮を何處までも平和なる朝鮮として保持致し、朝鮮同胞が事變以來特に深くして參りましたところの帝國に對しまする信賴の念を益々堅く致しまして、其の王道樂土を建設する滿洲國に對して抱いて居りまするところの期待を空しくさせない樣に致しまするとは、朝鮮統治として有終の美を濟すじめまする上に於きまして、洵に大切なことであるばかりでなく滿洲に對しまする政策を大成し、更らに進んで世界に對しまして、我が大理想を實現致します上から考へましても、缺くことの出來ぬ重大緊要な事柄であると信ずるのであります

以上甚だ抽象的な事ばかり陳べ立てまして恐縮に存じます在滿朝鮮同胞に對しまする施設其の他具體的の事柄に就きましては後日又機會を得まして申上げ度いと存じますが本日は之を以て失禮致します(完)

吉林在住邦人增加

【吉林國通】二月末現在吉林在住邦人は二千六百八十名にして昨年同月末に比し二千余名の增加である

藤井遞信局長歸任

【大連國通】上京中であつた藤井遞信局長は四日午前[illegible]で歸任した

生命線を行く

(上製上映) 國友雄吉 (荒川芳三郎畫)

(百五)

愛兒のもとへ

それは、昨日の暫時のことであつた。

チチハル南大街のカフエ「華樂」の前を、行きつ戻りつ、ウロウロしてゐるのは、佛一であつた。

彼は、相變らず、マンチユリー以來の、慘めな姿をしてゐた。誰が見ても病み疲れたルンペンぐらゐとしか思へない汚さであつた。

彼が、謎の兇漢、楠本のピストルの的にされ、既に一命の危ふかつた滿洲里の一夜。千原中尉のため二度目の救助をうけ、そのまゝ營舍に伴はれ、中尉の寢室に、一夜を過ごしたのであつたが、尋ね〳〵てゐた愛兒茂彥が、無事でチチハルに居るといふ中尉の言葉が、どんなにか彼を喜びに飛び立たせたことだらう。その夜は、マンヂリと睡る事が出來なかつた。

只、心配りは、妻市子の安否の分らないことであつた。けれども彼は、―

「一刻も早く、愛兒に會ひたい」氣持で胸が一ぱいであつた。

「君の心は察しるよ。早くチチハルへ行くがいゝ。子供も、どんなに喜ぶか知れやしない。殊に、その芙美子といふ女がね。近いうちに、東京へ行くかも知れないんだ―」

中尉に、さう言はれたので、彼は、翌朝、すぐに、チチハルに向け、出發したのであつた。

「その服裝では君、いくらなんでもひどいぜ。我は軍隊のことだから、洋服の用意へこそ無いけれど、せめて、散髮だけでも、やつて行つてはどうかね」

中尉のその勸めも、既に、魂がチチハルへ飛んで行つてゐる佛一の耳には、容易にはいらなかつた。彼は、中尉の好意で、軍隊の理髮をよばれると、そのまゝ出發したのであつた。

出發に臨んで、中尉の惠んで呉れた若干の旅費を押し戴いて、彼は感謝の淚に咽んだ。

「チチハルへ行つたら、子供を連れて、なるべく東京へ歸るやうにしたまへ。奧さんのことも心配だらうけれど、今日では、もはや搜索の途が盡きてしまつた。支那兵のために拉致されて、萬一露領へでも、連れて行かれたものだとすると、それを救ひ出すには、相當の時日と、手續きとが必要だ。その間、子供を連れて彷徨つても居られないだらう。だから、奧さんの搜索は、僕に任して置いて、一時東京へ歸られた方が、子供のためにも宜いだらうと思ふ―」

中尉は、懇々と說くのであつた。

佛一も、道理ある中尉の說に、從ふより外は無いやうに考へられた。

やがて、愛兒に會へる喜びに踴み立つた佛一を乘せて、汽車はチチハルに向け、興安嶺の山嶽を走つた。

車中に在つても佛一は、千原中尉の好意を思ひ出して、幾度びか感泣した。

自分が、危機を救はれること總後二回、そして、茂彥まで救はれたといふに到つては、よく〳〵の奇緣で、或ひは市子も亦、同じやうに中尉に依つて救ひ出されるのではないかといふやうに、考へられてならなかつた。

そして彼のその想像の、やがて事實となつて現はれて來るやうにと、しきりに神に祈つた。

やがて、チチハルに着いて、停車場の改札口に現はれた彼は、殆んど脇目も振らず、驛を放れた街のやう、一氣に、南大街の「華樂」を目指して路を急いだ。

しかしながら、その「華樂」の店の前まで來て、彼は、あまりにも汚ない自分の姿を顧みないでは居られなかつた。華やかなカツフエを訪れるには、あまりにも不釣合な彼の姿であつた。

幾度か躊躇して、表をウロ〳〵したあげく、たう〳〵思ひ切つて、入口のカアテンをまくり上げた。

美しく化粧をして、ちようど晝からの、夜の客を待つてゐた女給たちは、カアテンから、現はれた佛一の、汚ない姿をみると、皆驚いて騷いだ。」

日日案內
三行 一回金九十錢
五行 一回金一圓三十錢
十行 一回金一圓八十錢
御申込みは電話三三〇〇番

急讓 現在營業中の下宿屋讓り度しお世話は日日館で 電話三八〇二番

讓店 パン製造道具其ノママ此レヨリ好持 橋屋內建物全部場所尾上町八ノ二 希望者ハ市營住宅丙ノ三十五號尋ね

高價買入 金銀潰金 新京東二條通廿五 橫濱屋質店

金融 歡迎 一日賦、月賦 勤人、商人 御融通 入船町二の二三 電四七九六番 三光社

日・滿・露文 タイプライター印書 及飜譯 日出町電二三八七番 新滿社

華道 青山御流 村岡翠壽園 吉野町二ノ七 友雅

取引迅速正確、取扱懇切、但し金融は多少に不拘御相談に應じます 食料品 雜貨 建築材料 金融一般 問屋 新京公司 新京曙町二丁目一六 本店電話三〇六七番 倉庫電話四九三〇

印刷 新京永樂町三丁目廿六番地 三友社 電話三四三八番

廣告は宣傳廣告には效果絕大なる滿電バス內の廣告欄を御利用下さい 滿電公認 新京バス廣告社 林千虎 假事務所滿電バス係內電話三七〇二番 自宅曙町二丁目二七

滿洲國政府公認 雜誌販賣開始 大阪東京朝日新聞 朝日社 栃尾新聞舖 東二條通廿一 電二三四二番

やけど の秘藥御來診療致します の方にのみお 吉野町一丁目十一番地 醫師堂脇すト

貸 自由鍛强 保管嚴重 三笠町三ノ二七 (東三條通角) 第七博多屋

新京の皆様も……
一度だけは!
ミドリのカウンターで純粹の洋酒を心行く迄飲んで銀座裏やハマの氣分の懷しい思出に耽つて下さい……!!

誰れが彼女を……
グロツキにするか?
銀座ガールはノツクアウトがお好き
モダニティフルマーク近代味萬點の順子さん
×××

銀座ボーイを……
オールノツクアウトのレコードホールダーの彼女!!
みどり黨の皆様の挑戰には何時でもオー、ケイだそうです
吾れと思わん方はどしどしプロポーズして下さい
但し用意はいろですか?
大丈夫ですか覺悟は?
何ですつて?
用意とは?
覺悟とは?
お札のそれは話ですか?
大丈夫それは賴母しい!!

どれがお口に!!
チエリーブロサム
ノツクアウト
春を讃へよ
パカデー
新京の春
新京唯一バーテンーたる木村博のスペツシヤルカクテールです

洋酒とカクテールの店
酒場みどり

椅子張材料 裝飾用織物
襖 屛風 表裝
增三洋行 新京永樂町二丁目 電話二二五八番

急募 鄭家屯行女給さん至急數名募集御希望の方は來談あれ詳細面談 錦町一丁目 大丸新館 電話二六二三番

平 新發賣 灘銘酒 日滿菊
新着 名物の かまぼこ ちくわ 電話二六四〇番 二五二一番
食料品ハ丸平洋行へ

唸を生じて大評判 不況を外に大發展
鰻かば燒とどんぶり
食道樂 御壽し 仕出し 青葉 三笠町二丁目 電話二九四二番

味と覺に自慢のおでんと小料理
田舍作
女中數名急募
朝日通り八七 深町病院裏

ポーランド政府が滿洲國を承認するか
重大使命を帯び駐日モ公使 打ち合せに來滿

訪滿の途にあつた駐日ポーランド公使ミツチエル、モシスキー氏は安奉線經由滿鐵線で四日午前七時新京着大和ホテルに少憩の後同八時三十分發北鐵でハルピンに向つたが、今回の用務は滿洲國承認を前提とした、重大打合せと見られてゐる、即ちポーランドは義にドイツが「商務官を滿洲國に派遣し承認に一膝乘り出せるに對し同國はドイツに先んじて承認をなす」必要を感じ、本國政府の命に依り同公使の訪滿となつたものゝ如くであるが、同公使はハルピンに於て同國領事と打合せを爲した後再び新京に來り日滿要路を訪問し、更に事情が許せば皇帝陛下に面謁を仰ぐ筈である、（聯盟總會當時滿洲國承認に極力反對せる小國側の一國がその後の世界情勢の變化に伴ひ、既往の行懸りを放擲して積極的に承認の態度に轉向して來つた事は大いに注目されてゐる

列國の滿洲國承認
日滿關係の再認識から！
承認熱に某有力當局者の意見

義にフランス財團の投資申込ドイツの商務官派遣、スチムソンドクトリンを『撤回』せんとする米官邊の對滿態度轉向說等滿洲國々基の確立と共に今回の御大典を契機とし、世界列強の滿洲國承認意向は頓に勃興しつゝある折柄、駐日ポーランド公使ミツチエル、モスシエフスキー氏は本國政府の指令を受け滿洲國承認の非公式意志表示の下に昨四日來京、在ハルピンポーランド領事との打合せ滿洲各地視察等其準備工作を進める事となつた趣であるが、右の如き列國の對滿態度はあきらかに滿洲帝國の治安確保、政治經濟力の基礎確立、將來への實力ある發展性を如實に物語るものであるが、この列強の滿洲國承認氣運進展に『闘し』某有力當局者は「昨年の三月廿七日、日本の聯盟脫退の瞬間を想ひ起して轉た感慨無量のものがある」と冒頭し、左の如く語つた

世界の滿洲國承認氣運の進展擴大は當然の歸結だ、然し列國が滿洲國を承認せんとするならば、日滿關係の再認識を前提として話を進めなければならぬ、即ち三月一日滿洲國皇帝の渙發された即位詔書の中にも、「……有ラユル守國ノ遠圖、隣邦ノ長策ハ常ニ日本帝國ト協力同心以テ永固ヲ期スヘシ……」と仰せられてある如く、國防は勿論政治經濟其他百般に亙り緊密不可分なる滿日の特殊關係を先づはつきりと確認し、且承認した上で出直して來なくてはならないと思ふ、云々

兩大將親任式 及び師團長親補式

〔東京國通〕天皇陛下には五日宮中鳳凰の間に於て川島、林兩大將親任式、香椎、小磯、中村各中將の師團長親補式を行はせられる

瓦解か居据りか
議會後の齋藤內閣を續る各派の政局觀測

〔東京國通〕鳩山文相辭任後の政局はどうなるかと云ふ問題に就き

政友會

一、現內閣はすることはしてこの上は期待し得ず、その上綱紀問題續出して中島、鳩山兩氏は辭任し、理由は別とし齋藤首相の奏請の責任免れず、救農業では傍聽永井前相の意見對立し閣內不統一を暴露して居り、これ以上存在は不可能で今議會を切り拔けた後は崩潰するも已むを得まい、鳩山文相の補充に當つて政友會にも交涉せず兼攝するとも政友會に挨拶無きはこの間の事情を察知せしむるとなす

一、鳩山文相の後任を補充しないのは豫算審議過せば議會後止めるといふ態度を見せて貴族院の反政府空氣を緩和せんとする彼一流の老狡な手で、議會が終れば居座り、後繼者の見透しがつかぬとか、西園寺公が政變を希望せぬとか口實をつけ、文相の單獨補充か內閣の一部改造で居座らんとするにあると觀る

これに對し政友自身は現下の政情は自黨に不利故暫く現狀維持の立場をとり、政黨內閣の復歸の氣運が醸成された時辭任を希望する

民政黨

鳩山文相の辭任により本豫算案や救農豫算は無事通過すべく、外務米統制問題も宗教院の希望通り近く決定し提案され議會を切拔けん、議會後は文相問題で總辭職との說も多少あるが無事解決し高橋、山本兩相も內閣維持に同意見であるから、結局豫算編成明まで居座らん

國民同盟

我不信任案に反省を示さず今議會のみは無事通過しやうが無能を暴露し議會直後西園寺公を訪問し辭任を表明しやうが鈴木內閣が政黨內閣でないことだけは明言出來る、本議會が既成政黨の信用恢復の好機だつたのを綱紀問題で信用失墜した、次期內閣は種々あらうが、非常時打開の國策を有し實行し得る强い內閣が必要で、この意味に於て平沼內閣が適當である

貴族院

鳩山、中島兩氏を辭任せしめた故全面的に攻擊し、倒閣の責任を負ふべきでないとの空氣濃厚で、この上積極的に政府攻擊に乘り出さないが、各派の意向は齋藤首相初め各閣僚は時局に對する熱意がなく場逃れの答辯に終始し、非常時打開の氣魄がなく、政府の措置に信頼出來ず、何等かの意思表示すべきとし、議會後は文相補充で危機を牛ずると觀る、即ち鈴木總裁推薦の人物は政府の希望に副はず、又政府が希望する政友閣外からこれを求むれば政友會と絕緣となり、政局の危機至るものと見、既に內閣の交替時機だと觀る意見が多い

軍部對政府の空氣 著しく緩和さる
重大政策の解決をなさば 消極的に政府支持

〔東京國通〕最近に於ける政局の推移は軍部の動向如何に依つて重大影響を與へてゐたが、林陸相就任以來軍部は國防上の問題に關係する以外は政治上の問題に關與する事は嚴重に戒愼する態度を持つて臨み、只管部內の統制を期し人心の安定を策してゐるので過般來現政府の綱紀問題に不滿强硬意見であつた軍部內一般の空氣も最近著しく緩和し首相が議會終了後國防に重大關係を有する農村問題、思想問題、教育問題の重大政策の解決に邁進するならば齋藤內閣が存續するも差支ないとの意向を下し消極的乍ら齋藤內閣支持の態度に傾いてゐる

鐵道部豫算 打合せに赴連

六日、七日滿鐵本社における豫算打合せ會議に新京鐵道事務所からは高橋、白川、堤の三氏が出席旅客、貨物の緊急施設を要する分の豫算の打合せをなすと、右三氏は五日午後四時三十分發列車で出發

國際勞働局次長來朝 我國產業視察に

〔東京國通〕國際勞働局次長フェルナン、モレット氏は東洋の新興產業視察のため三月中旬上海に來り、その上四月上旬來朝の筈、右次長の眞の目的は我國產業實勢と生產費の調査にあり、即ち日本品滿出の原因は勞銀安による生產費の安いためだ、ソシアルダンピングと認定し、場合によれば六月ジユネーヴに開かれる勞働會議で議題にせんとするものと觀られ、關係方面で神經を尖らし協調會主催で七日か九日頃對策準備會を開催する筈である

英ソ通商條約 正式調印

〔ロンドン三日發國通〕外相サイモン氏は三日過般成立した英ソ兩國間の新通商條約に正式調印をした、同條約は三月中旬より効力を發生するものと見られる

支那の自覺を促し
對支外交の根本重大策決定
有吉公使の歸朝を命じ協議

〔東京國通〕廣田外相は對支外交打開の爲月末議會終了を待つて有吉公使に一旦歸朝を命じ、重要打合せを行ふ筈であるがこれは外相就任以來我對支問題解決の歸趨如何にあるとの根本的方針の下に可及的速かに日支關係を調整確立する事が第一緊要事と新對支外交轉向の機會を待望してゐたが最近に至り

一、支那が我國を除外して列國に對し援助を求め結局無効果、失敗に歸す外無い事は最近の聯盟對支援助、對米借款等の結果に依つて事實的に證明された

一、滿洲帝政實施に英、米、佛等の輿論は公平な態度を持し滿洲國不承認主義を置き忘れた樣な觀を呈し居るは列國が東亞の新事實を事實として認めんとするものである

等の事實相次で起り支那が日滿に對し從來の樣な自己束縛の態度を繼續し行くは支那の爲にも取柄ない事が事實に依つて證明され居り廣田外相は今こそ支那に對し東亞の新事態に對する率直な認識を與へ東亞全局の自立、安定を圖らんと決意するに至つたものと觀られてゐる

英國新駐支公使着任
英支通商條約の改訂交涉開始

〔南京三日發國通〕新任駐支英國公使カドガン氏は三日夜上海發、南京に赴いたが、來る六日親任狀を捧呈する豫定だが、公使の來任により英支通商條約改訂交涉も近く開始の運びに至る模樣で、南京政府は今回實業部內に通商條約委員會を設置し英支兩國並に米支兩國間に通商條約改訂問題の對策を考究せしめることゝなつた

明年度開く 海軍々縮對策
互に他を攻擊せずとの世界平和根本原則に立脚

〔東京國通〕明年に迫る軍縮會議に處する我根本原則は大體左の四原則に基き對策を作成せんとするものゝ如し、即ち

一、國防の安全可能を確保すること
一、軍備權平等保持のこと
一、艦種別比率制限主義の撤廢を期すこと
一、總噸數主義の自由建艦に割る軍備の制限

而して我は飽くまでも互に他を攻擊せずと云ふ軍縮の根本原則に立脚するものであり、斯る公正な要求が容認されず會議決裂へ導かばそれは英、米が責任を負ふべきであるとなしてゐる、尚最近海軍部內に左の非公式意見擡頭し注目されてゐる、即ち

比島の獨立問題に關する日米兩國間の絕大なる信頼を基礎に比島獨立と中立を保證し比島を無防禦緩衝地帶とし更にグアム島は日本の南洋に於けると同樣にし太平洋防禦制限協定を撤廢して華府條約締結前の自由防備狀態に復活する事に依つて米國は東洋平和維持を一手に日本に委かせ東洋の門戶解放、機會均等の利益を享有するとと云ふ政略的協定を結んで兩國間の猜疑心を一掃し親善關係に復歸させる、然る時に比島を緩衝地帶とする事に依つて英國の滿洲其他太平洋沿岸屬領の不安も除去され一九三五年軍縮會議に於る海軍々備問題は簡單日本の根本原則に準據して容易に解決し得ようと云ふのである

滿洲事變以來最初の 支那教育視察團東京着

〔東京國通〕中華民國江蘇省政府から派遣された江蘇省教育視察團一行九名は團長江蘇省立中學校長周厚樞氏引率の下に三日入京、神田の日華學會に入つた、之等は事變後南方支那側から進んで我國に派遣した最初の視察であると云ふので外務省對支文化事業部では非常に歡迎し、一行滯在中の一切のプログラムを作成してもてなす事になつたが、一行は大體約三週間東京に滯在中の間中學師範、小學の各學校施設を詳さに視察することゝなつた

特務部長後任 小野前大藏次官有力

〔東京國通〕關東軍特務部の構成に就ては議會に於ても種々論議されてゐるが、陸軍では現在特務部長は關東軍參謀長が兼務してゐるが、官制においては同部長は文官を充當することが出來るので今回の陸軍異動においては參謀長が更迭されるので陸軍中央部ではこの機會に文官出身の適當なる人物を得て特務部々長の重任に當てんと考慮し、元大藏次官小野義一氏の如きは適任者として交涉を進めてゐる模樣である

枝原中將一行 十日來京

旅順要港部司令官枝原中將、久保田參謀長、楢田少佐の一行は視察のため七日チチハル八日ハルピンを經て十日來京、日滿各機關を歷訪することになつてゐるが十一日奉天、十二日撫順、十三日湯崗子に立寄り歸旅の豫定である

防空防彈 建築を考究

〔東京國通〕耐震耐火を主眼とした建築時代から更に防空防彈建築に進み、東京工業大學では今回これがトップを切り防空建築研究室を設け廣範圍の研究をする事となつた

齒科專門 日本大學齒科醫學士 小島欽郎 小島醫院 東四條通り八 電話三二一四六

帝都教育界 疑獄頂點

〔東京國通〕帝都教育界疑獄事件は頂點に達し四日更に廣田視學課長、藤岡教育課長等警視廳に召喚され市教育局首腦部は全滅の有樣である

九名溺死 十五名行衞不明 石川縣遭難續報

〔金澤國通〕石川縣黑島村民の遭難事件後報によれば、青年團の決死的行動で四十一名救助され、九名溺死、十五名行衞不明となつた

人事往來

▲陳克正氏（北滿鐵路監事長）五日午前八時卅分發哈市へ
▲御大典警戒應援憲兵隊七十六名五日午前九時發南行原隊へ
▲御大典警戒應援警察隊百名五日午前九時五十分發南行原籍へ
▲村上理事（滿鐵）五日午前七時着大連から
▲廣瀨中將（第〇〇團長）五日午前七時着奉天から同日午前八時三十分發哈市へ
▲峯大佐（駐滿海軍部）五日午前八時三十分發哈市へ
▲金榮桂氏（ハルピン特別市警察廳々長）同上

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊 二〇片三才一
同先限 二〇片一六才九
孟買銀塊 五五留比六分一五
紐育銀塊 四六仙八分三
米英爲替 五〇弗〇七仙二分一
米日爲替 三〇弗一二仙
米支爲替 三三弗五一仙
スチール株 五五弗八分七
アナコンダ株 一五弗四分三

▲印棉
現物 三一仙〇〇
三月限 三一仙〇六
五月限 三一仙七
七月限 三一仙六
十月限 三一仙四五
十二月限 三一仙四五
一月限 三一仙四五
ブローチ 二〇八留比
オームラ 一九七留比
ベンゴール 二三二留比

▲上海標金
本寄 六四一九〇
歩値 四三五〇 四三〇〇

▲上海日本向
第一次 二六三〇 四三〇 二六三〇〇
第二回 二六七三〇

▲上海倫敦向
實値 一志四片三分一 一志片六分九
買値

▲上海紐育向
實値 三五弗八分七
買値 三五弗一六分一五

▲大連金鈔票
現物 一三〇〇〇
先 一三三〇〇 近限 一三三四〇〇
付値 一四〇〇
歩値 一四五〇

▲大連上海向
引 一二五〇 一三二〇 一二〇〇 一五一〇 一二〇〇 一四〇〇
止値 一二〇〇
高値 一二五〇
安値 一二〇〇
出來高 不出來

各地市場

▲大連煙台向 四五〇 六〇〇
▲阪神日米爲替 第一回 二九弗一六分一五 三〇弗一六分一
▲大阪株式
大株 二九〇〇 二九〇〇
同新 二三九〇 二三〇〇
鐘紡 一四四〇 一四四〇
同新 一三〇〇 一三三〇
▲同短期
大株 一三一〇 一三一〇
同新 一三六〇 一三四〇
鐘紡 一七六〇 一七八〇
東新 一七八〇 一七八〇
▲大連株式
大品 二八一〇 二八二〇
五限 二八五〇 二八七〇
先 二七二〇 二七〇〇
豆 二五三〇 二六〇〇
鈔 二六六〇 二六六〇
▲大阪三品
當限 二〇七〇〇 二〇七一〇
四月限 一九八六〇 一九八〇〇
五月限 一九八一〇 一九八六〇
六月限 一九八〇〇 一九九〇〇
七月限 一九九一〇 一九九〇〇
八月限 二〇〇〇〇 二〇〇九〇
先限 二〇〇三〇 二〇一一〇
▲大阪棉花
當限 六〇八〇 六〇八〇
先限 六一〇〇 六二一〇
▲大阪期米
當限 二三三〇 二三二〇
中限 二三九〇 二三八〇
先限 二四一三 二四一三
▲仁川期米
當限 二〇九〇 二〇七〇
中限 二一〇八
先限 二一二〇 二一二五
▲橫濱生絲
現物 五九五〇〇 五九五〇〇
當限 五九〇〇〇 五九〇〇〇
先限 五九六〇〇 五九六〇〇
▲神戶豆粕
三月限 一三二五 一三二五
四月限
五月限 一三二五 一三二五
六月限 一三二六 一三二六
▲大連特產
青島 七三五 七二五
國筋 七三四分三 七二四分三
筋 一〇一〇〇〇

新京市況

●大豆
現物 三二一 三三二
三月限 三三五 三三五
四月限 三八二 三八〇
出來高 三七〇枚
袋込 三三四 三三三
三月限 三三五 三三三
四月限 三二〇 三二四
五月限 三二一 三三一
六月限 三二五 三二六
七月限 三二八 三二八
●豆粕
現物 一〇八〇 一〇九五
五月限 一〇九五 一〇九五
六月限 一一〇〇 一一〇〇
●豆油
現物 七五〇 八二〇
三月限 八二〇 八二〇
四月限 八二〇 八二〇
五月限 八三〇 八三〇
六月限 八二〇 八二〇
●高粱
現物 一七〇 一七〇
三月限 一七一 一七一
五月限 一七五 一七五
六月限 一七七 一七七

特產 現物 出來
大豆 一六一 二車
高粱 六四〇 九車
小豆 八四〇 十車

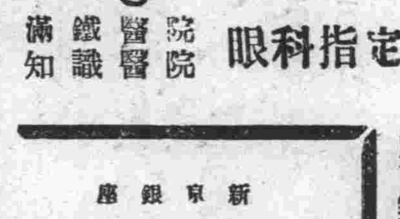
錢鈔
鈔票對金票 一二三三五
現大洋對金票 一二五四〇
國幣對金票 一三八〇一
現大洋對鈔票 一〇一三〇

難病根治療院
一當院の施療が如何に諸病に效果有るかと言ふ事は既に評がありますが就中腦神經衰弱症、ヒステリー、中風、動脈硬化症・血壓亢、冷症・婦人病、不眠症、脊髓、經痛、痔疾、皮膚病、胃腸病、不感症、男女淋疾・寢小便、等に驚く可き效果があります
一、本院所在地 和泉町鐵道踏切を渡り斜右奧當
一、來院の方は 古浴衣とタオルを各二枚宛て御持ちの事
血液循環法（肖歷）理化學的合理法 藥草熱氣治療 新京分院
新京生吉町 軍用路東街一丁五號

解雇廣告
石井廣一（當二十九年）
右之者去月十五日限り解雇致し弊店とハ何等關係無之候ニ付御諒承相願度廣告候也
昭和九年三月一日
グリルルーム潮 梅ヶ枝町三丁目 電話四九〇六番

新彩社 商二六〇五
広告図案とポスター
裝飾と看板
三笠町一 輸入組合內

土木建築 技術員二名採用
甲種工業學校建築科卒業以上又は同等の技術を有する者にして實務に三年以上の經驗ある者但し市內に確實なる保證人を要す御希望の方は履歷書持參至急本人來談あれ
合資會社 昭和土木 祝町五丁目ノ二 電話二九九二番

專門店

眼科指定 滿鐵醫院 知識醫院
新京銀座 原金眼鏡店 電話三二九二番
處方箋眼鏡謹製

川砂及洗砂
▲在庫品豐富▲
▲運搬力完備▲
遠近多少に拘らず迅速に配達致します
新京大馬路四九
松田商會 電話三九四九番 四七六八番

滿洲國新帝陛下 陸海軍人に御勅諭
直ちに隷下各將士に傳達
張軍政部大臣奉答

滿洲國陸海軍人に賜る勅諭の宣佈式は五日午前十時から宮廷府正殿で　陛下御親臨のもとに石丸侍從武官長代理、各侍從武官侍立、多田軍政部最高顧問參列、張軍政部大臣は奉天省警備司令官于芷山上將、吉林警備司令官吉興上將、黑龍江省警備司令官張文鑄中將、熱河省警備司令官張海鵬上將、北滿鐵路護路軍總司令官于琛澂上將、興安南分省警備司令官巴特瑪拉布坦および江防艦隊司令官尹祚乾少將を帶同御前に列立して勅諭を拜しこれに對し張軍政部大臣より奉答し宣佈式を終らせられた、尚勅諭は軍政部並に各省(分省)警備司令部、靖安軍司令部、江防艦隊司令部、中央訓練處に下附され各部各處隊の奉戴式は午後正式下附に伴ふて之を行はれることゝなつてゐる

勅諭

朕夙ニ順天安民ヲ以テ心ト爲シ盟邦ト協力シテ群黎ノ福利ヲ圖リ内ハ匪害ヲ剿絶シテ以テ境土ヲ綏メ外ハ邊患ヲ攘除シテ以テ四疆ヲ靖ム建國二載庶績咸熙ナ國運愈隆ク國基益固マル茲ニ

上天ノ寵命ヲ承ケ滿洲國皇帝ノ位ニ即ク惟フニ爾將士ハ國ヲ圖リ克ク順逆ヲ辨ヘ大義ヲ洞明シ力ヲ戎行ニ致シテ其ノ身ヲ顧ミス濯征是レ勗メ以テ堅寇ヲ勦シ以テ叛庭ヲ服ス功ノ社稷ニ在ルヤ洵ニ鮮カラスト爲ス朕深ク之ヲ嘉ス

夫レ一國ヲ統治スルニハ必ス大中至正堅忍不拔ノ軍隊有リテ力ニ拱衞ニ資スルニ足ルコト古今理ヲ一ニシ東西軌ヲ同クス今我カ新帝國亦將ニ此ニ護セントス爾將士ニ望ム所ノモノ實ニ多シ朕ト盟邦トハ關係緊密ニシテ將ニ無窮ニ相信シ相倚リ以テ東亞ノ和平ヲ確定シ億兆ノ安康ヲ保障セントシ前ニ盟邦ト議定書ヲ交換シ國家ノ防衞ハ必ス兩國協同シテ以テ其ノ任ヲ完ウスヘキコトヲ載明セリ爾將士宜ク此ノ旨ヲ體シ盟邦將士ト親善提携スルコト渾然一ノ如クシ中正ニシテ純、嚴明ニシテ公、以テ國祚ヲ擁護シ永久替ルコト無カルヘシ朕深ク之ヲ望ム

我カ新帝國ハ建國ヨリ以來大中至正ヲ以テ本ト爲ス其ノ諸朋黨比周ノ私ヲ傾ケ事ヲ生シ毋獨裁シテ假揭跋扈スルハ必ス禁スル所ニ在リ爾將士ハ國ノ干城タリ朕ハ即チ爾ノ大元帥タリ原同氣一體ニ屬ス各級ノ指揮ニハ各職掌有リ或ハ時ニ因リ宜キヲ制シ特ニ規範ヲ定ムト雖モ而モ統帥ノ大權ハ攬リテ朕カ躬ニ在リ爾將士ハ總テ宜ク全軍一心朕ヲ奉戴シテ元首ト爲シ其ノ股肱ノ力ヲ竭シ以テ匪躬ノ節ヲ致スヘシ朕深ク之ニ賴ル

今ヤ凡百ノ政施蒸々トシテ日ニ上リ初有ラサル靡ク要ハ終有ルニ在リ爾將士ノ任大ニシテ責重シ凡ソ民ノ安居樂業ハ一ニ惟レ爾ニ是レ賴ル務メテ宜ク故習ヲ剪除シ軍心ヲ一新シ夙夜懈ラス官箴ノ條文ヲ恪守シテ朕ノ職事ニ供ヘ敢テ怠荒スルコト勿カルヘシ

茲ニ御極ノ始ニ當リ天地昭鑒ノ下特ニ諭旨ヲ爾將士ニ頒ツ尚クハ其レ朕カ命ヲ廢スル勿ランコトヲ厚ク望ムトコロ有リ此ヲ欽メ

御名　御璽

康德元年三月五日

謝表

伏シテ以ミルニ臣等仰イテ天香ヲ崇リ謹リテ軍符ヲ領ス韜鈐未タ習ハス、兢懼彌深シ幸ニ德威ヲ仰ク差スルニ隕越無シ、更ニ

聖上ノ勅諭ヲ荷ヒ諄々慰勉ヲ加フル有リ益臣等ヲシテ感悚心有ルモ報酬ニ地無カラシム凡ソ部屬ニ在ルノ將士敢テ益倖勵ヲ加ヘサランヤ宵旰ノ憂勤ヲ仰体シ謹テ當ニ忠ヲ矢シ命ヲ効シ力ヲ戮シテ戎ロシ以テ　陛下將士ヲ篤念スルノ至意ニ副ヒ藉リテ高厚ヲ萬一ニ答ヘヘシ　臣景惠恭シク將領ヲ率キ特ニ謝忱ヲ申ヘ謹ミテ以テ奉奏ス伏シテ

皇上ノ垂鑒ヲ乞フ

軍政部大臣
臣　張景惠
謹代表叩上

康德元年三月五日

殉難將兵遺族にも 詔と御下賜金

滿洲國新帝陛下には五日宮廷府正殿において行はせられた勅諭宣佈式終了後引續き同所において建國殉難將兵救恤金下賜式を御擧行、皇帝より詔を拜し張軍政部大臣は石丸侍從武官長代理から詔書下賜金目錄を拜受して式を終り、陛下には御機嫌麗はしく入御あそばされたが御下賜金は各警備司令部、艦隊司令部などから適宜の式を行つて遺族に聖旨を傳へこれを交付することゝなつてゐる

詔

朕御極ノ初建國以來ノ殉難諸將士ノ豐功偉績ニ對シ軫念殊ニ深シ茲ニ特ニ帑二萬五千元ヲ發シ以テ遺族救恤ノ資ニ充ツ用ツテ篤ク奮勵ヲ念フノ至意ヲ示ス此ヲ欽メ

御名御璽

康德元年三月五日

郊祭場天壇跡に 記念碑を建立

三月一日郊祭の御儀行はせられた杏花村天壇は連日拜觀者に賑つてゐるが、滿洲國當局では近日中に祭場の諸設備を撤去しその跡に御即位の盛儀を萬代に記念すべく記念碑を建立することゝなつた

帝政實施を機會に 各省參事官自治會を統一
全滿七ケ所に參事官會館設立

全滿參事官、副參事官相互の親睦向上並に王道主義的內政の使命達成を

『目的』として最近奉天、黑龍江、吉林、熱河各省の所屬別に官自治會が設立されたが今回の帝政實現として前記各自治會を統一合流する事に意見一致を見、本月十一日頃新京で開かれる第一回全滿參事官會議の終了後發會式を擧ける運びになり、この旨民政部當局に上申公認を得る所あつた而して同會が統一實現の曉には新京、奉天、吉林、チチハル、承德、ハイラル、ハルビンの七ケ所に參事官會館を設置する事に決し右に要する開設費用に就ては民政部當局と折衝の結果補助金を受ける事に內定してゐるので發會式前に上具体案が協議さる筈である尚チチハル、奉天の二會館は大体準備も

『完了』してゐるが事務報告の爲上京する參事官の便宜上新京の分を最初に完成される事になつてゐる

大典警備の應援憲警
けふ原地へ歸還

御大典警備のため全滿より選拔派遣され、寢食を忘れて警備申上げた日本側關東憲兵隊管下の奉天、熱河、チチハル各隊憲兵〇〇名及び關東廳應援警察官〇〇〇名は五日午前九時及び九時五十分の二列車に分乘、官民多數の見送りを受け夫々原駐地に歸還した

故堀少將 悲しき凱旋

御大典警備中殉職した關東軍々司令部附故堀少將の葬儀は四日午後二時新京高等女學校々堂において岡村參謀副長葬儀委員長となつて擧行され、菱刈軍司令官、西、廣瀨兩兵團長、小林海軍司令官、谷大使館參事官、河本滿鐵理事、遠藤滿洲國總務廳長始め日滿要人、市民千餘名參列し盛會を極めた、各方面から贈られた花環、弔旗數百は式場を埋め中にも靈柩の傍に揭けられた鄭國務總理大臣の弔文は故人生前の德望を悲しく物語つてゐた、定刻東本願寺僧侶のしめやかな讀經裡に式は開始され菱刈軍司令官以下各代表者の弔辭並に弔電の朗讀ありたる後喪主近親者各代表者燒香し最後に岡村委員長挨拶を述べ一般參列者の燒香あり三時四十五分葬儀を滯り無く終了した、尚同少將の遺骨は五日午前九時新京驛發で淺川參謀附添ひの下に一路故國へ向け悲しき凱旋の途に上つた

第四小學校も 本年中實現か
第三校は八月一杯に完成
目下本社と折衝中

新京特別市の建設いよ／＼第二年に入つて新築計畫も着々と實現、既報の如く國都建設局および市政公署の管下だけでも既に三千七十七戶の邦人家屋が新築を豫想され、これに附屬地內および未定の分を加へると優に三千五百戶乃至四千戶の增加を見る勘定である、これがため近く

『新築』される第三小學校も開校忽ち滿員の見込みであるのみか、やがて來春の新學年期に入れば到底兒童全部の收容は覺束ない現狀にあるので新京地方事務所ではぜひ本年中に前記第三小學校のほかに第四小學校も同時に新設の必要を認め、これが具体的の調査をなす一方、滿鐵本社へ向け來年度追加豫算として計上し本年中にぜひ實現すべく申請中である、右につき

『荒木』所長は語る

果て知らぬ人口の過剩に備へるため第三小學校のほかに第四小學校も同時に本年中に申請すべく、さきほど自分は大連に參つた時も極力地方部の諒解を求めたものであるがいづれ、近く正式に申請する積りで目下、それ／＼調査中であるが、本年は兎もかく來年四月にもなればそれこそ大變で、自分も早急第四校の實現に出來得る限の努力をしたい考へである

『普通』學校横手の空地に內定してゐるが、第三小學校は昨年中に基礎工事を終り本年解氷期を待つて大急ぎで工事に着手し八月中に完成、九月の第二學期には開校すべく手筈を整へてゐる

敦化驛附近で 先驅列車脫線顚覆
搭乘者一名死亡

四日午後二時ごろ京圖線敦化驛附近で下り第五十一旅客列車先驅第二千五十一列車が突如脫線顚覆した、搭乘者高橋喜一郎氏（所屬年齡不明）は死亡した、なほ原因は詳細不明目下調查中

長春座近く 內部の大改造
業績も立直りホク／＼

紛糾の渦中にあつた長春座は既報の如く新京署井之上保安主任の仲立ちで本年一月から會社直營で興行を營み非常な好成績を見るにいたつたので近く臨時株主總會を開催し階下を椅子席に改造しその他內部の設備を改善し首都新京の劇場として恥かしくない樣にすべく協議中であるが、なほ改善は新京署の意向を入れることになつてゐる

あす地久節
高女で遙拜式

あすは　國母陛下御歲三十二の御誕生日に相當する地久節で皇室におかせられては皇太子殿下御降誕後最初の地久節のこととて祝宴を張られるやに洩れ承るがこの日新京高等女學校では午前九時から遙拜式を行ひ、午後は休業する

城內で 內地人ノビ逮捕

四日午後十一時ごろ新京總領事館署谷口刑事の一行が城內西五馬路を巡行中擧動不審の內地人が某料亭に登樓してゐるを發見取調べると住所不定川瀨武(二五)で昨年十二月二十二日奉天總領事館で窃盜罪で懲役八ケ月四ケ年の猶豫に處せられた札付者で本年二月六日午後六時ごろ奉天十間房奉天每日新聞社尾本捨次郎氏方へ裏口から侵入し家人が入浴中を奇化とし奧六疊の間にあつたトランクの中から郵便通帳、正隆銀行通帳、印を窃取し翌七日加茂町郵便局から現金六百五十圓を引出し長岡洋品店で衣類を買ひ變裝して午後十一時五十分奉天發列車で來京し城內で禁制品を買込み三盆河に行くべく計畫中を逮捕されたものである

街の日記

滿人萬引捕はる

三日午後六時ごろ市內日本橋通新京百貨店から吳服類をこわきにかゝへた擧動不審の滿人男が雜沓にまぎれ逃走せんとしてゐるを新京署池田刑事部長が發見し取調べると住所不定高文閣(三〇)で反物三點卅一圓七十七錢を萬引した旨自白した犯人は昨年八月ごろから市內盛場で萬引を常習としてゐたものである

拾ひもの

▲富陽琴吹町吉川剛三氏は四日午後九時三十分ごろ常盤町二丁目九番地から客馬車に乘車した際車上でハンドバッグ一個、帶上一個、子供セーター一枚、ゴム風船玉一個を拾つた

落しもの

▲錦町一丁目三番地藤井靜雄氏は四日午前十時ごろ金泰洋行から滿鐵病院に行く途中茶色皮製二ツ折財布一個在中現金百十圓餘を落した

▲吉野町一丁目七ノ二平川留十郎七女城島タツ子さんは一日午前十時ごろ廿栗太郎から領事館署に行く途中赤皮製二ツ折財布一個在中現金廿五圓五十錢餘を落した

▲白菊町二丁目三番地永野安之助氏は三日午後十時ごろ千鳥町から歸宅中皮製二ツ折財布一個在中現金六十圓名刺成田不動の守札一枚を落した

▲新發屯軍政部官舍濱田公館內寮月恒夫氏は三日後ム時ごろ大東二條通附近で黑皮製二ツ折財布一個在中就寢書類日用品若干を落した

盜難屆

▲羽衣町三丁目二十六番地笹沼龍氏は二十八日午後五時ごろ歸宅中金縁眼鏡一個を窃取された

▲民政部自動車運轉手西尾正夫同中原米吉兩氏は四日大同自治會館で入浴中現金三十圓大島袖を窃取された

新買收地に 三百戶の新築
舊市內は發展の餘地ない
附屬地の躍進豫想

いよ／＼解氷期も迫つたが本年中に附屬地內でどれだけの新築が出來るか、地方事務所では來年度入學兒童その他の關係からこれが調査を行つたが、既に舊附屬地內では殆ど空地といふものなくこれがため舊附屬地內に於ける如き素晴らしい發展は見られないが、新發屯の新買收地即ち滿鐵社宅周圍に亘る例の土地拂下が近く行れることになるので同地において商店三百戶、住宅百戶計四百戶、舊附屬地では平家を二階に改築、または一部增築の如きは相當多數に上る見込みだが全然新築されるものは前記の事情により約百戶程度に過ぎぬものとし商店住宅などを合して本年中に出來るものは約五百戶止まりである

不逞漢逮捕さる
ゲ、ペ、ウの手先となり策動した

〔ハルビン國通〕ハルビン憲兵分隊ではソ聯極東ゲ、ペ、ウ司令部の手先となりウラジオ、ポグラ間の國際列車中にて職權を利用し諸外國人特に滿洲國人を脅迫し金品約一萬圓を强奪、ロソ分子の取締まりは東滿洲國境一帶の滿洲國情を調査蒐集しソ聯政府に提供して月俸百圓を支給されてゐた不逞漢在ウラジオ劉香九董天與との共謀者山東省生れ陳東才(三五)が滿洲國に潛入しハイラル國際公司に勤務中なるを探知し去る二月二十七日直ちにハイラル分隊に手配取調中であるが、滿洲國に關係者は一名も無く滿洲國に於て何等策動したる形跡もなく本人は悔悛の色をみせてゐる

日本側勝つ
昨日の日滿對抗卓球大會

既報、全新京女子個人優勝卓球大會及び御大典慶祝日滿對抗優勝卓球大會は四日午前九時から全新京女子午後一時から日滿對抗大會が開催され女子の方は出場選手十六名(高女十名、保安區五名、衛戍病院一名)で決勝戰は高女の松崎、佐島兩孃の對戰となつて松崎孃が優勝スコーアは三對零優勝カップ授與、日滿對抗試合は十對八で日軍大勝新京体育聯盟、滿洲國体育協會、新京支部、中谷時計店から贈られた大カップを日軍選手に授與午後九時終了した

社會事業協會の 基金募集

新京特別市社會事業協會では市內各種社會事業團体その他と協力して昨年結氷期いらい共同無料宿泊所などを設置し貧民救護に努め、その結果施粥の如き每日七百名の多數が詰めかけ頗る好成績をあげたが、同協會では斯業將來の永久的維持發展をはかるべくこれといつた財源がないので今度一般奇特有志の寄附によつて同協會の基金を募ることになつた

銅版 凸版 製版所

觀兵式陸軍禮服
其他一般禮服
御用命は是非！
大禮服、軍警察服、禮帽、子帽、オーバー、背広、一般洋服、附屬品
製造

有道公司
大馬路西五馬路角　電三八八〇番

すし竹本店
竹廼家
梅ケ枝町二丁目十ノ二
電話三七三四番

キリンビール特約店
卸問屋
福田支店
海陸物產　和洋酒、罐詰　燐寸、雜貨
柑橘、青果委託
本店 安東縣
支店 奉天、新義州
日本橋通七十二番地
電話長二九八〇番

電氣時計
シンクロナスモーター
使用料一ケ月タッタ壹圓
大衆の叫び！文化！普及だ！普及だ！値下げだ！
十六吋　一二〇.〇〇
十二吋　一八〇.〇〇
八吋　一五〇.〇〇
置時計　四〇.〇〇
其他各種
皆様の滿電
新京 2093 2256

大好評に付き!!
六日迄日延!!
東洋の母
松竹共營
長春座

慶安異聞 艶魔地獄

（上映上演）

玉水三郎

（繪）長谷川小信

（百九十一）

道場の疑問（三）

丸橋忠彌は其日、昼餉時に我家へ歸つて來た。

妻は笑顔に迎へて、いそ〳〵として言つた。

「今日は新貝と森光が、十松の對手をして呉れまして、凧を揃へたり、揚げてやると申して、近所の空地へ出て參りました」

忠彌は大きく頷き、

「オ、それは可かつた。大分馴染んで參つた。何分怜悧な生れであるに依つて、將來有爲の人物とならうテ」

「仰る通りでございます。私に子供がないので、何うも我子のやうに思はれてなりません」

「今二三年を經たれば、槍術も教へられやうが、コヽ暫らくは遊び半分、隨分我儘をさせてやれ」

「大きに左様でございます。私も餘り叱らぬやうにして居ります」

「フーム、それで宜い」

其處へ一人の門弟が、慌ただしく入つて來て、

「先生、別木様が唯今駿府から歸つた。至急面會致したいと被仰つて、常になくお心急ぎのやうにございます」

「ナニ別木氏が歸つたとか、直ぐ此處へ通すが宜い」

妻女が茶菓の用意に立つた所へ、別木庄左衞門は急ぎ入つて來た。そして不安の容子である。

「丸橋氏、一大事出來致した。未だ由井先生へは伺はぬが、先づ貴殿へ一應申上げての上と存じて、取急ぎ參つた……誰も居らんか」

「ナニ一大事とな。今日は誰も居らん。心置きなく仰つしやい」

妻女の運ぶ茶器に目も呉れず、輕く一禮したのみの庄左衞門に、妻女もそれと察して直ぐ座を立つた。

「丸橋氏、金井氏には困つたものでござるぞ。婦人を同道して駿府へ參り、それのみか其婦人は怪しなる町人が、良からぬ者で町奉行の手に捕はれましたぞ」

「ナニ町奉行の手にとは……其罪科は何だ」

「さ、其處までは判りませぬが、何うやら博徒の群に入り、江戸より駿府へ流れ來たりしものとの事」

「それは困つた。若しも金井氏へ嫌疑の罹るやうな事ではあるまいか」

「其儀に就て取調べたく存じたが、却つて自分まで怪しまれてはならぬと思ひ、一應歸つて參りました」

「フーム、其婦人と申すは何者であらうか」

「湯島天神の水茶屋に居りし者と聞きました」

「ヘヽア判つた。金井半兵衞ともあらう御人が、一婦人の爲めに大事を過るとは……」

「それに、又今一つ怪しい事件に出會ひましてな」

「ナニ怪しい事件とは」

「海上の事、萬端を引受けたる神風丸の、船長天草十三郎が、愚も亦婦人の爲に清水港に於て見苦しき振舞」

「ハテ之も困つたもの。然し十三郎には、荒石衞門が附添ひ居る筈」

「荒石衞門の諫めぐらるは、近頃慢心した十三郎には、馬耳東風である爲、荒石衞門も其なす儘に致したものと見えます」

「して如何様な事を、十三郎は致しましたかな」

「港の廓にて娼妓一人、三千兩にて落籍致し、船中に引入れんと致す所へ、其兄とか申す男が參つて遮り止めるを肯かず、其兄諸共神風丸へ引連れて行きました。丁度拙者其場に居合せ、諫めましたれど肯き入れ申さぬ」

「して他の同志は……」

「皆々の動静なり、神風丸には船方所役人が目を着け始めまして以來、同志は各所に潜み居ります」

火曜　丙午　先負　收　翼宿

三月六日　舊正月廿一日

●一白の人　勞苦に疲れ果てゝ元氣失はん休養に可なり　庚と亥と寅が吉

●二黒の人　險山を越え更に大河に臨む如く險阻に横る　丙と丁と癸が吉

●三碧の人　希望を制すも容易に立難く長上に隨へば吉　甲と庚と辛が吉

●四緑の人　德望高く信用を博し人に用ゐられ立身の兆　庚と辛と亥か吉

●五黄の人　衆人との親しみ深ければ咎なし移轉旅行凶　丙と戊と壬が吉

●六白の人　旱天に雨を待ち漸く願の叶ふ如し水難注意　乙と丙と申が吉

●七赤の人　分を弁えての贅澤度を過ぎての吝嗇になるな　甲と申と戊か吉

●八白の人　進退自由を失ひ危險迫る騎虎の勢に逸るな　申と戊と癸が吉

●九紫の人　計畫蹉跌し殘るは辛勞のみなる凶惡の日　巳と辛と亥が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

×印十三時船客發船（午前十時大連出帆）

▲亞米利加丸　三月六日
▲はるぴん丸　三月八日
▲うらる丸　三月十日
×たこま丸　三月十一日
▲香港丸　三月十二日
▲うすりい丸　三月十四日
×しあとる丸　三月十五日
▲ばいかる丸　三月十六日

●切符發賣所　滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案內所

船車連絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）

●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社　大連支店　電話四一三七番

奉天出張所電話四〇八九番

新京出張所電話二三二一六番

食道樂　千鳥　電二〇二八

新築移轉　開業擴張

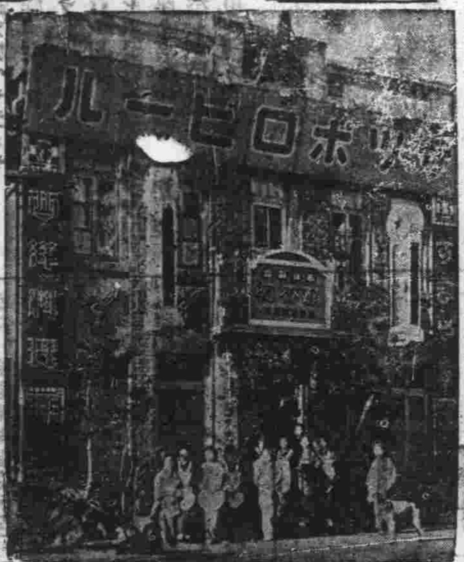
國都醫院

診療科目　內科　小兒科　外科　產婦人科　花柳病科　肛門病科

入院隨意

新京永樂町三丁目　領事館前京都旅館隣　電話四六〇六番

×見習看護婦入用×



東一條通　精養軒　電話新二三〇五

「新京第一の機械場」

各種機械設置並に設計圖面

發動機　ウォシントポンプ

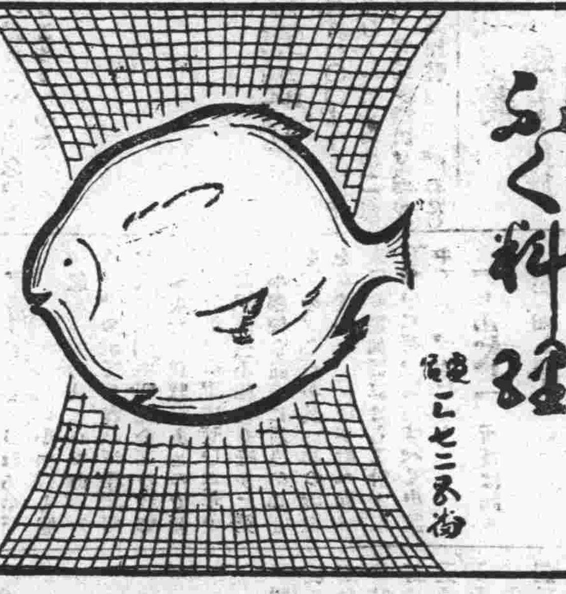
電氣時計修繕請負

諸機械　マシンツール

營業種目　鐵工　煖房　建築金物請負　自動車修繕

長春鐵工所

新京東三條通六十番地　日本領事館前



ふぐ料理

梅ヶ枝町　一ツ家

電二七二五番

春の魁流行新柄

新京日本橋通

みしまや呉服店

電話二五三九番

新高のキャラメル

福田支店　新京日本橋通七二

新高製菓大連工場

新京にも東氣分の……

嬉野へ!!

一度お越しを願ひます

料亭　嬉野

三笠町三丁目　電話三八三〇番

額と繪

尚御用命に依り適宜寸法の額緣御調製致します

品川洋行

TEL 3062　2593

和洋家具・室內裝飾　世帶道具・建築材料

新京柏屋通

白米　清酒　醬油　木炭

今田商店

新京大和通四七　電話二九三三

日田漆器と有田焼

割烹用陶磁器　和洋食器具專門

漆器修理塗替工場開設

〔碁盤の目引〕

金龍洋行

新京永樂町一丁目　電話四八三五番

青柳の鯛すき

新鮮なる魚菜、芳醇なる菊正、鯛すきは新京の元祖!!!

祝町鮮銀北横西　電話三〇六〇番

內田医院

齒科口腔外科

中央通り朝鮮ビル內

京城齒科醫學士　內田清三郎

呼鈴四九五八

診療時間自九時至六時

●日曜日休診●

御料理　東明

吉野町二丁目五　電話二一三七番

新築落成開店披露

すみれ

梅ヶ枝町一丁目

電話二〇六七番

新京日日新聞

酒精純粹模範品

電話 三七二 三五八四 番

滿洲國は遠からず 列國の承認を受けん
視察に來滿の駐日波蘭公使談
本國に重大建言か

【ハルビン國通】駐日ポーランド公使マスフィスキー氏は次の如く語つた
余の滿洲國訪問は今回が最初だが目的は觀察だ、小松原特務機關長とは十年來の知合だ、新興滿洲帝國は遠からず列國の法律的承認を受けるものと確信する、ポーランドでも、滿洲の承認の氣運は相當濃厚で、通商條約の締結を希望してゐる しかしポーランドも、聯盟に加盟してゐるし、其他の關係もあるので單獨行動を取れないといふ現狀にある ドイツの商務官クノリ氏が近く六ケ月の豫定で奉天に滯在、滿獨通商條約締結につき滿洲國側と交渉するかとの話を聞いた、その結果ドイツは滿洲國を承認するに至るだらうとの説も耳にしてゐる
尙マ公使は十日間ハルビンに滯在し北滿の經濟狀態視察の上東京に歸任し、本國政府に對しポーランドの滿洲國承認の前提となる可き重大な建言をなす筈だ

政友懇親會で
鈴木總裁政黨聯繫を强調

【東京國通】鈴木政友會總裁は黨內紛爭も漸く一段落となつたので黨員の親睦を圖る爲四日午後四時芝三緑亭に政友會所屬兩院議員を招待し懇親會を催した、總裁は席上强力なる政黨政治實現の爲政策本位の政黨聯繫に進むべき旨を强調する演説をなしたが要點左の通りである
世間の一部ではファッショ政治を謳歌し、或は獨逸のナチスを口にするものもあるが如きも之等の政治形態は極めて特殊の性質であつて夫れは假令イタリーの現狀又はドイツの國性に適應するにもせよ、斷じて我國に組倣すべからざる例外的事實たる事を知らねばならぬ 今日の非常時に際し强力政治の必要は我々も之を痛感する、然らば强力なる政黨政治は如何にして可能なりや、それは云ふ迄もなく主義政策に基く公正なる結合であらねばならぬ、一切の私心私情を抛つて憲政の公道に貢獻する同志の連繫であらねばならない、此の決意、此覺悟だに徹底せば紛々たる世説と疑惑の如きは自ら雲散霧消すべきである 希はくば擧黨一致諸君の熱誠なる御援助によりその目的を達成するの速かなることを希望して止まない

政友總裁の出様を待つ民政

【東京國通】鈴木政友總裁は四日黨の指導精神を明示したが、その結論に協力政治の必要を强力なる政黨政治の爲には主義政策に基く公正なる結合を私心私情を抛つて憲政の公道に貢獻する同志の聯繫を强調してゐるが之に對して民政側では左の如くみてゐる
現下の政局からみて强力なる政治の必要である事は何人も認めるところであり、此の爲政黨の聯繫も考慮すべきであつて鈴木總裁が憲政行動に貢獻することを强調されてゐることは聯繫を反對して來た同總裁が政黨聯繫を認めて來たのではないかと思はれるが、然しこの演説をするに至つたのは黨內の事情によるものであつて果して鈴木總裁が政黨の聯繫を決意して近く何等かの積極的行動に出るものとは思はれないから、この演説だけで判斷は出來ないから民政黨としては今後の政友會の態度を注視し、その出様を待つて善處するが至當であらう

八田副總裁赴敦

八田滿鐵副總裁は五日午前八時三十分飛行機で敦化に向ひ新京を出發した

國同提出の不信任案
六日本會議に提出か
期日遲延で國同憤慨

【東京國通】國民同盟提出の不信任案上程問題は各派交渉會で國同側から再三上提方を督促したが、政友會の農村追加豫算提出問題で延期してゐたのを清瀨一郎君が政民兩派が故意に阻止してゐるものと憤慨し兩議長並に秋田議長に詰問狀を發し、今日まで持越されたが議長の斡旋で清瀨君は詰問狀を取消す事となり政民も不信任案上程を白紙で議長に一任する事となつたから取消狀が本日中に到着すれば六日の衆議院本會議に上提されるものと觀られてゐる

文部大臣は政黨出を廢せ
教育界刷新のため運動起る

【東京國通】帝國教育會、全國小學校聯合會、全國中學校長協會、全國高女校長協會等は陸海軍有志と連絡をとり教育界刷新のため文部大臣には政黨出を廢し文部關係より出すべく運動してゐるが、同問題は相當擴大するものと觀られる

兩院共積極的倒閣の意無く
現政府は五六月頃迄は存續?

【東京國通】現政府は議會開會以來僅々三ケ月間に陸相、商相、文相と「三相」の更迭を行ふに至り、從來の例よりすれば當然挂冠すべきであるのに今回議會を乘切つた後には政友より閣員の補充を圖つて延命を策せんとしてゐるが政友會では文相の辭任を契機として其の對政府態度が却つて好轉しつゝある關係上現政府の前途に對して寧ろ樂觀的觀測を下して居る、即ち政友會は今後政策本位を以て議會に臨み議會終了後政府より閣員補充の交渉があれば好意をもつて之に應ずべしとしてゐる上民政黨も亦積極的に倒閣の意思を有して居ないから衆議院方面の對政府空氣は惡化すること

「適當」な人が居ない以上貴院

も努へられず、又貴院方面には現政府の綱紀問題に就て反政府的言辭を述べて居る者もある樣であるが大明政權擁護者として全體的に積極的に現政府を倒さんとすることはあり得ないから從つて現政府は議會後も閣員補充に依つて面目を改め恐らく五、六月頃までは存續すると觀て居る

施政綱要(二)
國務總理大臣 鄭孝胥

一、軍政 舊軍隊を統一し軍閥の手兵的殘滓を淸算し其の改善向上に努めたり更に帝政の實施に伴ひ全軍の指導精神を確立し皇帝を首長とする名實相倫の國軍たらしめ、日本軍と協心戮力して共同防衞の實務を全うせむとす
其他左記の業績を收めたり
一、軍權の私經濟より脫却せざりし經理を中央に統轄したる外人事と兵器との行政を中央に掌握し、逐次統一ある國軍たる實を收めしむ
二、中央訓練處を開設して幹部教育機關と爲し、既成軍官の大量改造教育を行ひし外、滿日新軍官を養成し以て新軍組成の搖籃たらしむ
三、興安各分省の組織化に伴ひ之に蒙古人より成る興安各分省警備軍を編成し邊境の警察に任ぜしむ
四、江防艦隊を國境河川に進出せしめ國威を辟陬の境域に及ぼし且國境を鎭靖す
五、軍內教化運動を逐次浸徹せしめ舊軍の惡弊除去に努むると共に、制度、給與、裝備の改善と相俟ち軍心を安ず
六、馬政、測量の制を新設し防務に資す
又將來企劃する所は
一、帝政施行を機會とし、皇帝を首長とし全軍の指導精神を確立し神的甦生を企圖し、軍心を根本的に刷新せんとす
二、諸制度を更に改善、完備に至らしめ、給與を合理化し、裝備を充實し、軍を統一ある國軍たらしめんとす
三、地方制度の改革と相俟ち、全國警備の態様を改善し、且之に伴ひ全國の編成を合理化し、以て軍容を一新せんとす
四、軍官學校の制度を確立し、主要地に於る教導隊と相俟ち新軍官の養成と既成軍官の改造とを一層周到適切ならしめ、新軍意識の普遍化を促進せんとす
五、憲兵を創設し軍事警察の適正を期し全軍に非違なからしめんとす
六、武力的治安警察隊の機構の改善合理化を促進せんとす
七、盟邦陸軍と提携し逐次防空施設を構じ又國境警備を改善し以て國家防衞に遺憾なきを期せんとす
八、江防艦隊實勢力を逐次充實し境警備を容易ならしめんとす

勅諭宣佈式 列席の將星

夕刊所報、勅諭宣佈式並に建國殉難將兵救恤金下賜式參列のため五日午前十時宮廷府に參內した張軍政部大臣外各將星並に參列者一同は式後勤民殿前で記念撮影を行つた(寫眞は向つて左から前列石丸侍從武官、吉興上將、張軍政部大臣、于芷山上將、沈瑞麟氏、張海鵬上將、于琛澂上將、沈瑞麟氏の後が多田軍政部最高顧問)

尙書府大臣 郭宗熙氏

官制の改正に伴ひ三月一日から宮廷府に設けられた尙書府の初代大臣には北滿鐵路高等顧問郭宗熙氏が特任されたので近く宮廷府において特任式が行はれることになつてゐる 同氏は湖南省長沙の生れで本年六十一才新京官林院編修、吉林交涉司、京軍春副統部、吉林省長を經て吉長道尹、吉林省長を經て北滿鐵路高等顧問となり今日に至つた人である

彩票の新京代賣店
金泰と松尾商店
いよ〱十五日から賣り捌く

財政部發行の福民獎券(彩票)は既報の如く愈よ本月十五日から發行される事となつたが從來この發行によつて得たる利益金は北滿の災害賑濟費に充てられてゐたものを本年からは更に使途を廣めて全滿各地に救療施設をなし僻遠地方民にまで王道政治の恩惠に沐せしむる事となつた、右福民獎券(彩票)は大体において北滿水災賑濟彩票と同樣であるが得彩金總額一萬圓を增加して賞籤率を著しく增加し又代賣人が從來は國內で五十有餘人に指定されてゐたものを本年は嚴選の上十五人に減員され新京の代賣人は日本人通〳〵金泰洋行と松尾商店が指定されてゐる、得彩金額および本數は

頭彩 一萬圓(附彩三百圓)二本
二彩 三千圓(附彩百圓)二本
三彩 一千圓(附彩五十圓)二本
四彩 百圓 四十六本
五彩 五十圓 九十六本
六彩 十圓 三百八十本
七彩 五圓 千二百本
頭彩末尾と同じ番號のもの 一圓 九千九百九十八本

尙得彩總金額は五萬九千九百九十八圓で要綱は次の通りである
一、發行目的 救療施設費に充當する爲
二、發行日 康德元年三月より毎月十五日
三、發行額及號數 毎回の發行額は十萬圓發行號數十萬號
四、本獎券一號の價格 一號一圓とし之を五條に均分割す
五、抽籤上及抽籤の場所 毎月十四日新京西四道街新京總商務會に於て抽籤す
六、販賣の方法 財政部大臣の指定したる代賣人に於て引受販賣せしむ
七、代賣人設置地及定員
新京二 以內　鞍山一 以內　錦縣一 以內
四平街一　營口一　吉林一
奉天三　圖們一　哈爾賓
撫順一　安東　齊齊哈爾
八、代賣手數料及報酬 賣引受金額の百分の七及得彩金の三分 此の外財政部より事情に應じ若干奬勵金を交付することを得
九、得彩金の支拂 一號に付一百圓以上の場合に在りては滿洲中央銀行に於て、一百圓未滿の場合に在りては代賣人に於て立替支拂ふ

政府提出案
兩院無事通過は一件もない
內閣の熱意疑はる

【東京國通】本議會の會期は餘す所二十日となつたが、政府提出の重要案で兩院を通過したのは一件もなく豫算案の通過は疑ひないとしても其他の案件は衆議院さへ通過してゐないと云ふ狀態で、かゝる現象は近年稀な事である、選擧改正案の如きも政府に熱のない事を反映して成立の見込殆んどなく產金保有法案、通商擁護確立法案、外地米統制法案、輸出生絲販賣統制法案等も提出されゝば激烈な論戰行はるべく衆議院を通過するとしても時日を要するものと觀られてゐる

伊、墺、洪三國の經濟提携案
審議の爲墺、洪兩國首相赴伊

【ローマ三日發國通】スービッチ外務次官の外交工作の結果オーストリア、ハンガリー、イタリー、三國間の經濟的提携案を審議することとなつたがイタリー政府は兩國首相の訪問に就き左の如く發表した
オーストリア首相ドルフス博士、ハンガリー首相ゲンベス將軍は三月十四日より十六日まで公式にイタリー政府を訪問しダニューブ諸國の經濟的復興に關するムッソリーニ首相の提案を審議、とゝとなつた

親任親補式終る

【東京國通】天皇陛下に於かせられては五日午前十時宮中鳳凰の間に出御遊ばされ、首相侍立の上東京警備司令官林中將に對し陸軍大將親任式、教育總監部本部長香椎中將に對し師團長親補式を行はせられた 川島中將の官記並に西、小磯、中村三中將の職記は內閣より陸軍省を經て傳達された

朝鮮軍司令官陸軍中將 從三位勳一等功五級 川島義之
陸軍中將正四位勳二等功五級 林仙之
任大將(各通)
第八師團長陸軍中將 正四位勳二等 西義一
補東京警備司令官
教育總監部本部長陸軍中將 從四位勳二等功四級 香椎浩平
補第六師團長
關東軍參謀長陸軍中將 從四位勳二等功三級 小磯國昭
補第五師團長
支那駐屯軍司令官陸軍中將 從四位勳三等功四級 中村孝太郎
補第八師團長
その他異動は大体既報の通りである

宮內府と尙書府の機構

滿洲國第一世皇帝の登極により滿洲國政府は從來の執政府を廢し、帝室事務を掌る宮內府と御璽及び國璽を尙藏し詔書、勅書其他の文書の用璽に關する事務を掌る尙書府の二府が設けられ宮內府大臣、尙書府大臣が夫々おかれることゝなつた 宮內府大臣は帝室事務に就き輔弼の責に任じ內府を統轄し部下の職員を指揮監督するの職權を有し、帝室令の制定改廢の要あるときは之を上奏しその國務に關連するものは國務總理大臣と倶に上奏し得るもので、次長をおいて事務を補佐せしむることになつてゐる、また宮內府內には總務、內務、侍從、掌禮、警衞の五處が分置され、處長が夫々おかれてゐる、總務處は詔書、勅書、帝室令其他原本の尙書文書の發收、職員の任免賞罰及び拜謁、行幸、進獻、慈善等に關する事項を、內務處は會計、營繕、財產管理、物品購買、保存に關する事項を、侍從處は近侍、醫療、掌膳に關する事項を、掌禮處は祭祀、典禮、外賓の接待、樂隊に關する事項を、警衞處は警衞及び警察、消防、衞生、車馬に關する事項を夫々掌管するものである、尙ほ府內には帝室の會計審査事務を掌る帝室會計審査局がおかれ局長、審査官及び屬官がおかる又尙書府は前記の職能を掌るため尙書府大臣の下に秘書官長及び秘書官、屬官がおかれる規定になつてゐる

菱刈司令官
張軍政部大臣以下招待

菱刈軍司令官は昨日午後六時より大使館官邸に於て滿洲國軍政部大臣張景惠上將以下奉天省警備司令官于芷山上將吉林省警備司令官吉興中將、黑龍江省警備司令官張文鑄中將熱河省警備司令官張海鵬上將北滿護路軍總司令于琛澂上將興安南分省警備司令官巴圖拉瑪布坦少將の諸將軍を招待し軍政部最高顧問多田少將陪席の下に大將會を開催、勅諭宣布の日を記念して懇談することゝなつた

天津實業銀行 奉天に支店

【奉天國通】豫てより奉天進出を計畫し滿洲國當局と折衝諒解運動中であつた天津實業銀行はこの程諒解成り二月中旬より南市場に支店を開行、家屋擔保による貸出を開始した、貸出率良く旣に三十五萬圓餘を貸出し、各方面より好評を博して居るが、滿支の經濟提携の一現象として注目されてゐる

天氣と溫計

ひより又氣北西の風曇後晴、五日の氣溫最高零下一度、最低零下九度八

●生徒募集●
土木科
豫科 前期 日滿人 五十名
豫科 後期 日滿人 二十名
本科 第一學期 日滿人 三十名
同 第二學期 日滿人十五名

新京工學院 校內 …町二丁目公學 電二〇二七番
●夜間授業自五時至九時●
願書締切三月十五日限り

新京工學院職員
顧問 國道局長 工學博士 直木倫太郎
院長 國道局第二技術處長 工學士 筧斌治
教務主任 新京國道建設處長 工學士 原口忠次郎
論理 新京公學校長 教諭 大限勘次郎
英語 新京商業學校 教諭 岡城堅造
滿洲語 新京公學校 教諭 植松金枝
日本語 同 教諭 西本哲三
算術 新京高等女學校 教諭 松中五郎
代數 國道局技士 古川四郎
幾何(三角) 新京商業學校 教諭 池谷六太郎
高等數學 國道局技正 工學士 津田賢次
地質學 實業部 工學士 松本久吉
地文學 新京高等女學校 教諭 森下直記
博物 同 教諭 竹田松彦
簿記 新京商業學校 教諭 保津廣
物理(化學) 新京高等女學校 教諭 安間良孝
測量學 國道局技正 工學士 內出弘四
施工法 關東軍交通監督部鐵道技師工學士 浦要治
水理及水理學 國道局技正 工學士 高野宗久
爆藥學 軍用處構科長 工學士 相賀健助
機械工學 新京機關區 工學士 北門一雄
電氣工學 南滿電氣會社營業係長 工學士 浦江隆昌
農業土木 國道局 農學士 片岡九一郎
材料學 國道局工務科長 工學士 町田彌知
衞生工學 國都建設局計畫科長 バチエラー・オブ・サイエンス 溝江五月
應用力學(圖式力學) 新京國道建設處長 工學士 原口忠次郎
鐵道工學 新京鐵道事務所工務長 工學士 松尾正二
道路工學 新京國道建設處工事科長 工學士 中島時雄
橋梁工學 國道局技正 工學士 米田正文
河海工學 國道局利水科長 工學士 本莊秀一
鐵筋混凝土工學 國道局治水科長 工學士 後藤憲一
都市計畫 國都建設局計畫科長 バッチェラー・オブ・サイエンス 溝江五月
發電水力 國都建設局土木科長 工學士 武藤吉治
測量智識 國道局技正 烏內修三
製圖及計畫 國道局技士 井爾豐通
土木行政 人選中
主事 國道局總務處長 法學士 大迫幸男
庶務 國道局屬官 大井量
會計 國道局屬官 森勝義
學生監 民政部土木司都邑科長 工學士 近藤謙三郎
幹事 國都建設局技術處長 工學士 近藤安吉
監事 國道局第一技術處長 工學士 本間德雄

外科 內科 產婦人科 皮梅科 小兒科
◎病室產室完備
●入院往診隨時
博愛醫院 附屬產院
新京朝日通一九(日本橋通西入三軒目) 電話四八二八番

陸軍記念日祝賀會

來る十日は陸軍記念日に相當するを以て軍、官民合同主催の下に左記に依り祝賀會を開催致すへきに就き多數有志の御出席を御願ひ致します
一、日時 三月十日正午
一、場所 新京西廣場小學校
一、會費 金五十錢也(申込と共に申受)
一、申込期限 三月九日正午迄
一、申込場所 地方事務所庶務係
昭和九年三月四日
陸軍記念日祝賀會 主催者

來る陸軍記念日に 華々しい防空演習
慰靈祭その他各種の催し 各團体聯合で計畫

來る十日は陸軍記念日に相當するので記念日を期してわが新京では日滿兩國國民に對して日滿兩國關係の歴史を腦裡に深く刻み特に帝國陸軍の偉績を想起させ、將來日滿一體となつて外患を突破すべき決意を鞏固ならしめると共に皇軍の優れたる點を認識させるため軍司令部、在郷軍人聯合分會、時局後援會などの主催で左の如き行事を實施する豫定である

一、警備演習 新京警備を實施することによつて團体的訓練を演練して防空思想を(時局後援會)

一、講演會 各學校在郷軍人會で實施、同時に映畫を公開

一、ラヂオ放送 軍司令部指導のもとに記念放送をなす

一、ポスター、パンフレット繪ハガキ に陸軍調製のものを分配する

きのふ關係者の協議會

なほ右に關する關係者の協議會の五日午前九時から新京警備司令部において行はれ憲兵司令部高地少佐、關東軍自動車隊中村少佐、守備隊神田中尉、飛行隊田中々佐、電信隊岸中尉、高射隊池邊大尉、新京署渡邊警部憲兵隊長安藤曹長、在郷軍人會下德貞助、商業學校山内少佐、小學校村上訓導ら出席協議したが

第一の防空警備演習では東亞の風雲が急を告げ某國飛行機は三月十日未明西北方より新京上京に襲來し我が飛行機は直ちに出動これを撃滅せんさするが某國軍は此の機に西方より襲來、便衣隊が市中各所に蜂起した爲め警備隊出動掃蕩すべく活動を開始することとなるはずである

本野愛婦會長 放送

六日地久節に際し本野愛國婦人會長が東京から奉祝ラヂオ放送を滿洲時刻の九時半から約廿五分間全國中繼放送するから一般婦人の聽取を望むと

愼飛行士 けふ歸鮮

宇垣朝鮮總督及牛島朝鮮人の賀表を 新皇帝に奉呈し無事使命を果した愼一等飛行士はサルムソンを操縦六日午前七時新京飛行場發京城に向け歸還することとなつた

滿洲防空協會
日滿各名士を役員に推薦 近く發會式を舉行

滿洲における防空施設の調査研究と防空知識普及をはかるため近く滿洲防空協會を樹立すべく、さきに準備が進められてゐたが愈よ本月中旬ごろ發會式をあげるまでに至つた、同協會は財團法人とし、名譽總裁に關東軍司令官、滿洲國々務總理、同副總裁に民政部總長滿洲國副總裁、會長民政部大臣理事長滿洲國總務廳長以下理事顧問、監事評議員など役員に日滿各方面の名士を網羅して一大有力團體として所期の目的を達すべく會員組織となし管て新京に本部を、各主要地に支部を置く事になつてゐる

スケートリンク 昨日納場式
けふからは絕對に滑らぬやう

危い!西公園スケートリンクもいよく危險に瀕して來た去年十二月一日正式に「公開」されて以來大會に、戸外デーに各種チームの競走にウインタースポーツを獨占してゐたリンクも陽氣續きでめつきり氷も薄くなつて大勢の者が一度に走つたものならそれこそ不詳事でも突發するといふので社會係、体育聯盟、滿洲體育運動會新京支部各關係幹事十數名集り五日午後四時半から納場式を行つた、式中に滑りに來た子供たちにキャラメル一個づゝの接待までして名殘り惜くもさうく閉場された「六日以後は一人でも氷上に出られては困る、六日以後は番人も居なければ世話人もゐない、從つてこつそり氷上を滑つてゐて若しも不幸なことがあつても決して社會係體育聯盟では責任は負はない」と係り員は語つてゐる

「なは一」 十二月一日以來三月五日までの入場者延べ人員の概算はまさに七萬五百を突破してゐる

新皇帝を迎へ 雀躍する現住五族
滿洲旗人=滿族=漢族= 原住各民族=白系露人

待望久しかりし滿洲帝國は蒼に成立し、廣漠七萬七千方里の大滿洲國内に住む九族の歡喜今や頂天に達し北はアムール河の畔から南は萬里の長城の邊に到るまで山川草木、歡波のうねりを作つて帝政の彌榮を絶呼してゐる、此の榮ある協和のコーラスを聞くまでの五族の歴史的過程を展望して見よう

滿洲旗人

全滿及び化を通じ數十萬に及ぶ滿洲旗人は帝政成立を恰も桃源の夢園を現實に把握したかの喜びをもつて迎へてゐる先に 新皇帝が滿洲國執政に就任されてから彼等は昔乍らの「皇上」の敬稱を用ひ崇敬の念を忘れなかつた、假令四百餘州の非すさも淸朝發祥の由緒ある滿洲の地に舊宣統帝が帝位に即位されたことは彼等にさつて無上の喜びでなくて何であらう、華やかなりし淸朝が邪雲に閉されて以來これ等族人も悉く頽落の憂目を見、加ふるに國民政府の重壓は彼等の生活まで剝奪してゐたが民國である限り前途暗澹たるものであつたが滿洲國の國礎成るに及んで始めて蘇生の思ひをなし、この度帝政運動起るや眞ツ先に馳せ參じたものである

滿漢民族

歴史的關係から言へば滿漢民族は曾つては征服民族と被征服民族の關係であつたが清朝二百七十年の歴史は兩民族の融和混合を齎らし同化を防がんとした時の爲政者の努力を無益に終らしめた、今日の兩民族の間に何等の差異を認めず 新皇帝は滿洲國地域内に於ける凡ゆる民族に君臨する 皇帝である、過去二ヶ年の僅かな歳月ではあるが滿洲國建國以來達成せる治績は政治的、社會的に康熙、乾隆時代に優るさも劣らざるものあり民族の感情や歴史を超越して 新帝の王道治下に馳せ參ぜんさする意欲は遂に新帝國を建設する大なる原動力たらしめたことは勿論である

原住民族

滿洲國々境地方の原住民族たるブリヤート、ゴード、ピラール、オロチョン、ラホールチプトン、ソロン、ギリヤーク、チルバルタエルト等の舊政權時代全く忘れられた彼等の民族は過去に於て 新皇帝の祖、愛親覺羅家の恩惠を蒙つたことを想起し一視同仁、善政を以て臨む 新帝の大御心に感激、尊崇の念は彌增しこの君の爲なら死をも惜まざるの決意を固めしめ原始民族の淸純熾烈な感情を帝政運動に捧げ來つた彼等の念願には昔ゝ「仁愛消徳を主旨とし種族の偏見を除く」の宣言にすがらんさする向上の希求あるのみである

白系露人

帝政運動が擡頭せる頃當局を驚嘆させたものの一つにロシヤ語の嘆願書が多かつたことが數へられてゐるが、それは言はずと知れた白系露人が憧れの帝政を祖國に求めんとして求め得ず王道國滿洲國に安住の地を見出さんとする努力の表現であつた、それだけに彼等の願ひは眞劍でハルビンに本部を置き全滿にシステマチツクな帝政運動を行つてゐたい此の宿願は天意の叶ふ所となり茲に滿洲帝國の誕生を見るに至つた、彼等の第二義的欲求は國籍法の制定を促進せしめ滿洲國人と變られ新帝の赤子として從來の無國籍者の悲哀から離脫せんさすることであることは言ふまでもない

大典放送 英米へも成功

三月一日午前六時十五分から十五分間新京放送局から英米に向つて放送された大典の模樣は最初の放送であつたにもかゝはらず豫期以上の好成績をみ米國からは直ちに大變立派な放送であつたと讚辭と祝意の返送をなし滿洲國擧古の式典は當日逸早くラヂオの電波にのつて全世界に報じられたわけである

輸入組合が 堂々たる新築
久末理事頻に奔走

日滿貿易の進興につれて新京輸入組合を利用する向きが多きを加へ、最近では内地各方面から駐在員設置の申込みさへあり、東京市、廣島縣は來る四月から駐在員を同事務所内に派遣することになつたが何分現在の組合事務所は今後の發展に備へるべく餘りに狹隘であり、いろく不便が伴ふため新たに事務所を新築すべく目下計畫中であるその内容は三階建延七百四十五坪のほかに地下室六十五坪を含む堂々たるもので此の所要經費十一萬圓の豫算である、敷地さしては驛前の地方事務所(滿鐵社員俱樂部)前に大体內定してゐるがなるべく本年中に間に合せたいさ久末理事が地方事務所勸業係その他さ目下頻りに接衝中である

肌なほ凍れど春の訪づれ
新京銀座吉野町に はや露天進出
十五日から營業開始

冬籠を續けてゐたルンペンの群が昨今の暖かさに目覺めパンを求めるべく街頭に進出を企て、新京署保安係へ五日露店營業者が同係を訪れ吉野町一丁目(中央通から東一條通)の南側使用方を願出た、同署では協議の結果ルンペン救濟策として右ケ所の使用を許可し、十五日から願出人の營業を許可することになつた

老市場も 夜間開業

輸出入商天昇號柴田商店外五軒の日本人商店が中心となり滿人約二百軒の商店を語らつて新京城内三四馬路に亘る老市場の夜間開業を計畫中の處最近漸やく一切の準備を整へ其筋の許しを得るに至つたので愈よ來る六日から華々しく風榮する事に決つたが同計畫の内容を聞くに之れは滿洲國御大典の記念事業として企てたもので大馬路商店街の向を張り其繁榮をこの老市場に集めて新京城内に於ける中心市場たらしめやうさする意氣込みの下に薄利多賣をモツトーとし且つ總べて掛値なしの正札賣として華客の吸集を圖らうさするのである是に中央の廣場には餘興場を設け絕えずいろくの興行物をやりラヂオなども据付て市場の繁榮に資する計畫である、周知の如く同市場附近は從來日中は人の集りが多く大變な賑ひを呈してゐたのに反し夜になれば電燈が無いので眞暗となり人の往來も殆んど杜絕える狀態であつたが愈よ夜間開業が實現すれば假かに同地一帶が明くなり夜の城内商店街に一美觀を添へる事になるだらう

日滿親善シボレー號 當籤者に賞金授與
速かに本社へ御出頭下さい

日本電報通信社主催本社後援日本ゼネラルモータース會社日滿親善シボレー號東京新京間二千哩走破新京到着時日懸賞答案募集の成績は既報通りで三日の紙上に發表、四日には三等當籤の谷二郎少年が賞金を受取るとそのまゝ忠靈塔基金に寄附し、五日には新京無線電信所の野口守著が一等の五十圓を受取つて行つた、殘つてゐるのは二等二名三等三名であるが整理の都合があるので至急本社會計部から受領されたい

社員會聯合會 記念日打合せ

滿鐵社員會新京聯合會では七日午後三時から貴賓室で役員會を開き來る四月一日の社員會記念日に日滿兩國旗及び社旗掲揚式舉行に關する件その他の打合せ會をなすはず

金光教新京教會長が 忠靈塔基金寄附

新京曙町一丁目金光教新京教會長藤岡榮雄氏は五日金十圓を持参忠靈塔建設基金中へ一附に寄託された

藤田嗣治畫伯 二科入會

【東京國通】昨年十一月フランスから久し振りに歸朝して特異の畫風を以て活躍振りを示してゐる藤田嗣治畫伯は二科の會員福島繁太郎氏等友人の紹介で四日突如二科會の會員として入會した、從來凡ゆる畫界から獨立して個人的に活躍してゐた同氏は民間畫壇の雄たる二科のメンバーとしていよ新たなる精進を始めることゝなつたもので新進若手一派の脫退なざで最近振はなかつた二科會は同氏を迎へて立直りの第一歩を踏出した譯である

北安鎮電話 架設計畫
着々として進む

(北安鎮國通)當地電話架設方に就ては昨年より種々計畫されつゝあつたが、既に電々會社も見、民間及同社に於て一日も早く其の實現につき運動を續けつゝあり、申込數は早くも六十に達し、正式申込開始の曉には百二十口を突破すべく豫想されて居るが、架設に就ては目下二案あり、即ち一案は應急臨時に架設し解氷期後新舍建築移轉する」他の一案は今年の解氷期を待ち新舍の建築に着手し八月一ぱいに工事終了し九月から開通せしめるの二案であるが、近く本社より技術員が來著し技術的調査をなした上決定を見る筈で其成行は各方面から注目されて居る

寫眞協會幹部 内部問題協議
値上は止むを得ぬ 協會員一致サービス本位で

新京寫眞協會幹部乾、臼井、藤阪、林田、山本の五氏は四日午後五時料亭常磐で會合し協會寫眞料約二割値上斷行に關し協會員中に歩調調はないものありとの件に對し協議したが

一、現今二月一日以降約二割値上をなすことを新聞紙上に廣告せる以來實施し居り何等歩調整はざることなく顧客も其意を諒さして居る

一、理由は從來の定價は大正六年頃より其の儘のものにして現今に於ては諸原料、諸物價及使用人の給料等高騰せしため過日協會員新年宴會及年初總會に於て相計り協會員の總意に依つて決定し去る二月一日以來實施し居る處にして何等無法の値上に非らざること

一、顧客に對しては吾々協會員として益々技術の練磨、材料精選を旨とし寫眞業の本旨に向つて邁進し其御愛顧に酬ゆること

との意見一致午後八時半散會した

密山の無電 北安鎮に移轉

(北安鎮國通)開始以來相當の成績を擧げつゝある當地電々會社は今年の解氷期は益々多忙を極めるものと豫想されてゐるが確聞するところに依れば、吉林省密山にある無電が過般匪賊團の襲擊により破壞され未修理のまゝなるを以て同無電機を當地に移轉せしむるに決し近く實現の筈

吉黑兩省の 電報分局
和文電報も取扱開始

(ハルビン國通)從來吉、黑兩省内各地にある電報分局は滿文、歐文のみの電信發受を行つてゐたが、邦人の增加に伴ひ不便を感じ電々會社では今回左記の分局に於て滿文、歐文のみならず和文電報の取扱ひを開始することになつた

チチハル、吉林、新開門、ハイラル、滿洲里、一面坡、敦化、新京城内、北安鎮、撫倫、綏化、昂々溪、佳木斯、五常、ボクラニチナヤ、大黒河、克山

吉凶禍福

▲三笠町二丁目十三番地吉田秀信氏長女信子さん二十六日出生

▲八島通り四十番地野口伊與二氏長女智代子さん二十三日出生

▲蓬萊町一丁目十九番地千田美登利さん三日午前十時死亡

居住消息

▲會我部信喜氏(高知縣)富町一丁目十七番地へ

▲平松直己氏(長崎縣)吉野町五丁目十番地へ

▲熊野嘉藏氏(長崎縣)同上

▲辻昇氏(福井縣)日本橋通り六十八番地ノ二へ

▲林榮治氏(北海道)富士町三丁目二十七番地へ

▲釼野勇氏(岡山縣)同上

▲石野忠雄氏(京都府)老松町二十二番地へ

▲相良尙久氏(長野縣)三笠町三丁目十一番地へ

▲佐々木敏郎氏(秋田縣)浪速町二丁目六番地へ

▲薗部正晃氏(福島縣)老松町二十二番地へ

▲野田宇一郎氏(京都府)祝町三丁目五番地へ

▲細野勇氏(群馬縣)八島通り二十四番地へ

轉居

▲大澤一延氏 花園町二丁目七番地ノ四から露月町二丁目四十四番地ノ一へ

忠靈塔寄附者名 (五)

新京日日新聞社取扱

金十圓 曙町金光教會藤岡榮雄

計、金十圓、累計金二百七十圓也

更新の春!

春は平本の洋品から!

春向ネクタイ
ワイシヤツ
中折帽子
ペレー帽子

新京日本橋通 百貨店 平本洋行 電二一九八番

荷着御案内

小林の履物は皆樣の御家庭へ參るべく最新流行型のおはき物が色々參りました

是非一度御覽下さい

輸入組合加盟店 新京銀座通 小林履物店 電話三三四四番

大滿洲國に君臨の 新皇帝御略歴

御誕生より御即位まで (上)

□御生誕□

三月一日新に滿洲國皇帝に御即位遊ばされた溥儀氏は光緒卅二年一月十四日夜醇親王第一王子として御生誕遊ばされ、同月十八日「溥儀」と御命名あらせらる

(溥儀の御名に就て)ー乾隆帝時代に清の皇位繼承の御式として古代昭穆の制に則り子孫の命名には古祥の文字を選び毎代その一をさつて名字中の第一字に用ふる事と定められた、古祥の文字といふのは

弘、永、綿、奕、載、溥、毓、恒、啓、祺、であり、既に十數代後迄の頭字は定められこの古祥文字の第六番目即ち「溥」の文字を頭文字として溥儀と命名せられた

□立太子□

ー御三歳ー

光緒卅四年十一月十四日、光緒帝は御年卅八の御壯年にて崩御、次で同月廿四日西太后も御崩御あらせられ、兩宮相前後しての訃報は、内外の耳目を聳動し、北京宮中の混雜は名狀すべからざるものがあつた、光緒帝崩篤の報に宮中には直ちに皇族重臣會議が開かれ溥儀王を皇太子とし、醇親王を攝政と決定、十一月十三日午後四時三十分立太子式を行はせらる

□宣統帝御即位□

ー御三歳ー

十一月十四日午後六時三十分光緒帝崩御と同時に皇太子たる溥儀王は醇親王は攝政の任に就かれ、十二月三十日北京宮城、乾清宮大和殿にて即位式を行はせられ、皇帝の位に即かる、この時新帝は御歳僅か三歳であらせられたので、攝政醇親王が御抱き申上げ寶座に即かれ、侍臣が捧呈する國璽を御受けになつたが、當日大和殿には各國の使臣、陸海軍武官連が金色燦然たる大禮服に身を固め綺羅星の如く居並んで居たので、平常見馴れて居られなかつた丈けに、帝は御機嫌頗る斜で隨分御むづがらせられたと云ふ

(醇親王)ー攝政として宣統帝に代り萬機を親裁された親王は宣統帝の御父君に當らせられ、當時御年廿五、溫厚篤實、寡言慎默、品格高潔なる貴公子で、夙に文藝學術の修養を積まれ、義和團事變の後獨逸に御渡歐洲の新空氣を吸つて御歸朝された、當時の宮中では攝政として最適任の御方であつた

□御退位□

ー御七歳ー

宣統四年、革命の勃發は支那全土を風靡し時運頗る有問題に絡んで、十二月六日攝政醇親王退位の余儀なきに至り、袁世凱直ちに總理大臣となり政權全く袁の掌中に歸した、この時南京には孫文を大統領とする中華民國政府が設立せられ、北伐討袁の師を起し、北伐軍は山東、滿洲、海路の三方面より進撃し來り、北京は北、東、南より壓迫されるに至つた、總ては奸臣袁世凱の仕組んだ清朝覆滅の陰謀であつた、御前會議は前後數回に亘つて召集され、皇族秘密會議は開かれ、主戰論、非戰論と互に分れて決する所を知らず、北伐軍の肉迫を目前にして鳩首謀議を凝らすも、最早施すべき術なく、皇太后にも袁の奸策に陷られ皇帝遜位の意を決せられた、斯くて愈よ二月三日最後の御前會議に於て皇帝遜位後の皇室待遇條件九ヶ條、皇族待遇條件四ヶ條を提出して皇太后の裁可を仰ぎ、皇帝遜位に決した、玆に於て二月十二日皇帝遜位の上諭發せられ、十三日各國公使に通告、茲に二百六十七年の清朝社稷は終焉を告ぐるに至つた宣統帝の治政僅かに三年であつた

新京驛發着 列車增加か

鐵道事務所から本社へ申請

國都新京の伸展とともに南新京驛乘降旅客及び建築材料發着數が增加するので新京鐵道事務所では現在同驛發着列車以外に來る四月一日から左の大列車發着方を鐵道部に申請した

希望發着列車上り午前六時十分新京驛發、午後三時四十分新京驛發、午後七時四十分新京驛發、下り午前九時十分新京驛着、午後四時四十分新京驛着、午後六時五十分新京驛着

舊式電話を

電々會社が自動式電話に變更

(チ、ハル國通)滿洲國成立後當地の人口は急激に增加し電話加入者も七百を突破したが、目下架設中の電話は舊政權時代の舊式機械で交換手も滿人なるため日、滿、露人雜居の當地では不便勘からず、加入者よりの非難に鑑み電々會社に於ては自動式電話機に變更すべく工事を急ぎつゝあつたが、愈よ工事完成したので、來る十一日新舊電話の切換へを行ひ開業式を舉行することゝなつた

イルズ孃

青島に不時着

(京城國通)四日朝上海を出發京城に向つたフランス女流飛行家イルズ孃は四日午後一時青島に不時着した旨午後九時半當地フランス領事館に入電があつた

關山子セメント

小野田、淺野 對立せん

(ハルビン國通)日本、阪神の某財團は三百萬圓を投じて關山子のセメントを開拓する

大和ホテルの北滿進出

當業者大恐慌

(ハルビン國通)北滿の大都市ハルビンは日進月步發展しつゝあるに伴ひ、ヤマトホテルが南滿より遠からずハルビンに進出するとの話しにハルビンの內外旅館業者は大恐慌を來してゐる

四平街

神社豫算協議

(四平街支局發)昭和九年度四平街神社の豫算編成會議は三日午後一時から四平街地方事務所樓上に於て神社相談役十餘名出席の下に協議午後三時半終了した

防火淸潔デー復活

來る十五日から

(四平街支局發)月の十五日を防火並に淸潔デーとして勵行されて居た行事も結氷期に入つて一時中止となつてゐたが最近の解氷に市内の不消潔に富消防隊では來る十五日から愈よ防火並淸潔デーを實行するので目下警察署側と打合せ準備中であるが豫定は午前十時から宣傳ビラを散布しつゝ市中を自動車にて廻行し午後一時より各戶の點檢を行ふ

御待合 貸席 由良之助 電二四八六

一月からの

傳染病發生數

(四平街支局發)本年一月以降の四平街區内の傳染病患者は三月三日現在で左の如くであつた

猩紅熱八、痘瘡一、ヂフテリヤ二

海の外から

道路の急カーヴに 安全手摺りを設置

米國の山岳地方では道路急カーヴの場所に「通行人安全手摺り」と謂ふのを設置、婦人子供に至る迄、安心して通過出來る裝置をすることに決し近く着工することゝなつた

ロシヤに新しい 化學聯隊と化學大隊

ロシヤでは將來の化學戰に備へる爲め軍隊内に特別戰時研究所を設け研究と訓練とに沒頭することになり、先づ常設部隊として化學聯隊と化學獨立大隊を增し、本腰に軍備充實に着手することになつた、尙將來は化學小隊を設け擴充後は化學師團を編成するとも

紐育消防本部に 新案のホース採用

紐育消防本部では新案になる水壓力の強いホースを使用することになつた、此の程ホースは中間に一つの中空個所を設け中に數種類の藥品を挿入使用に際して水流が此處を通ると素晴らしい瓦斯を發し水壓が急增從來のホースより四倍の距離に水を放射することが出來る

松からアルコールを造る

米國ドロンス、ホプキンス大學教授イーゼル博士は多年に亘る研究の結果、松からアルコールを製造することに成功した右方法は松を高壓罐の中に入れ加水分解すると糖分が出之に酵母を加えて培養すると立派はアルコールが出來る

新刊紹介

▲思想千秋(文學博士小西重直氏著)內容教育本質論の發展、教育の本質と勞作(其理論的方面、廣瀨淡窓先生に就て)教育勅語に就て、日本精神、ペスタロッチーの人格と其思想、米國の恩人と其神人ブーカーワシントン等、四六版百七十頁布裝頑定價金一圓發行所京都上京區河原町通丸太町金港堂書店

△オアシス(三月號)特輯春闌秀五人集、春の野とワン公松川解子、春への憧憬北川千代子、受驗學生とスイートハピー矢田津世子、顏を見られる森田たま、今年の春の思ひ出望月百合子、他に及川道子の春のあしおさなご一部金三十錢、發行所東京澁谷區金王町東京モナカ會

ラヂオ欄

六日(火曜日)新京

自後四時〇分 至同四時三〇分 管絃樂 コンフェランシエ ナーオーケストラ (ハルビンより全日滿中繼)指揮グオルギーコリツェフ

一、戴冠式行進曲 マイヤベル作

二、第五シンホニー アンダンテ チャイコフスキー作

三、ミリタリーマーチ シューベルト作

自同五時〇分 至同五時三〇分 子供の時間(新京より)

自同五時三〇分 至同五時四五分 ニュース (英語)

自同五時四五分 至同六時〇分 ニュース (鮮語)

自同六時 至同六時二〇分 ニュース (東京より)

自同六時三〇分 至同七時〇分 講演 (新京より全滿中繼) 熱河省長 張海鵬 御大典に參列して所感を述ぶ

自同七時〇分 至同八時三〇分 講演 (大連より全滿中繼) 大連市長 小川順之助 滿語通譯 秩父固太郎

謠曲(大連より全滿中繼) シテ 片桐敏尚 ワキ 岡田久太郎 小鼓 森川荘吉 太鼓 池田之業 太鼓 高野登盛

ラヂオドラマ 黎明亞細亞 (大連より全滿中繼) 全五景

原作 野好光夫 演出 浦田末廣 效果 長沼貝藏 總指揮 伊志井正春 新興滿洲劇研究會

配役 宋世文 親滿派北平大學生 伊志井正春 / 李適 滿洲國大使館員 生江浩 / 趙子厳 學生 滿洲王義の留學生 齋藤和郎 / 洪淑貞 趙の戀人 水島玲子 / 羅孝英 洪の友人 澤見かほる / 中村祐吉 東 出征軍人 邦男 / 甚三 祐吉の父 伊志井正春 / お咲 祐吉の姉 綠川千衣子 / 黄越山 滿洲國人留學生 矢部幸司 / 劉決川 同 水田甫 / 其他見送人群衆大勢

自後八時三〇分 至同八時四五分 時報ニュース (東京より)

自同八時四五分 至同九時〇分 氣象予報プログラム ニュース

自同九時〇分 至同一〇時〇分 演劇 (滿語)(新京より全滿中繼)新京戲附より中繼

ラヂオの御用は東京無線 電四九二〇番へ

鮮魚小賣相場

活鯛	八五	氷鯛	四〇
チヌ鯛	五二	津子	四〇
アマ鯛	二三	マグロ	一〇〇
ブリ	四五	ヒラス	四三
サハラ	六五	サバ	二五
アジ	二九	ヒラメ	三二
ボラ	二七	キス	四三
マナカツオ	三三	ハゲ	三二
オコゼ	二〇	ホーボ	二三
ヤリイカ	二〇	タコ	三一
イセエビ	一三	車エビ	九〇
カニ	二六	アナゴ	六
赤ナマコ	二〇	アワビ	四〇
カキ	三五	カマボコ	三四
糸人	四〇	タナゴ	二一
星カレ	二六	小市	一三
タラコ	一三	タニシ	一二

突如出現した 新京唯一 性デパート

帝都の中央でジャズの高鳴るカフエー街富士町二丁目のみくに湯横に今度新たに「性」に關する專門店が出まして店內には獵奇的な粹客や御婦人達に充ヶ滿足を得られるような「性の珍品」や必要品が澤山取揃へてあるので一度御來觀なれば性に對する惱みは立どころに解決されます

料理 大吉 富士町 電話二三一五番

香りの高い 櫻餅と草餅 新京輸入組合加盟店 和洋製菓 峯長春堂 電話三一九一番 同市場內支店 電話二八四二番

株式會社 正隆銀行 本店大連 頭取安田善四郎

鍋 よせ ちり 鳥の水炊 四仕日本橋通 すし竹食堂 電二七二四番

愈發賣! さくら音頭

これこそ日本の心意氣 コロムビアレコード 誰にも踊れる國民踊り 踊れ!歌へ!

さくら音頭

松竹少女歌劇レヴュー歌 松竹蒲田映畫歌 伊庭孝作詞 佐々紅華作曲並編曲

A面 柳橋 歌丸・富勇 三味線 柳橋 初奴・君彌 コロムビア和洋樂團伴奏

B面 赤坂 小梅 唱 松竹少女歌劇團 聲樂研究科生 三味線 赤坂 三代吉・三三五 柳橋 初奴・君彌 コロムビア和洋樂團伴奏

富勇 歌丸 小梅

さくら音頭

鰯物季節! 多博純 食道樂 活州(いけす) 吉野町二丁目 電三三三二番 鶏の水たき ふぐ料理 麥飯とろろ うなぎ蒲燒 御家族御同伴おこし下さい……御待して居ります!!

開業御披露

從來古村氏の經營なりし食道樂二條軒同氏の都合により今回私が繼承し店名を『あかつき』と改名し幾多の改善を加へ最も大衆的食道樂として滿洲國帝政實施の三月一日を記念し開業致しました何卒幾久しく御引立の程を御願ひ申上げます

尙階下ホールの大改築完成し階上日本間は五十人樣迄の御宴會出來得る樣致しましだ何卒御利用の程を!!

食道樂 あかつき 山口參之亟 東二條通り二條橋詰

シボレー フォード 各國車 信用第一 在庫豐富 鳥羽洋行自動車用品部 本店 奉天千代田通三九 電話五二七〇 專門店 新京日本橋通九二 電話三三三四

鯛 かき かしわ 獨得の「釜飯」 ●其他御好に應ず● 御宴會は三十人樣迄 食道樂 花月 電三八三八番 長春座前

一等木炭大販賣 產地ヨリ直接大取引開始シマシタ特ニ品質ヲ選ミ安價ニ提供シマス

精白米 何レモ遠近多少ニ不拘即時配達致シマス 是非一度御用命ヲ!!

新京三笠町四丁目 日隆號精米所 電話三一七七 三七四八番

日本の聖女

(上映上演)

生田葵

南部龍平畫

六一

機屋騷動(三)

メリメリッと際立つた大きな物音がしたのは、今しも、二階の格子に取附いて居た二三の男が、格子を毀し得て大地へ落したのであつた。

其處に提灯が動いて居たが、それは屋臺から持つて來たかのやうな白張物であつた。

そんな中で變裝した勵之丞は、神山庫之進を眼で捕へるべく、人立ちの其處此處と近寄つて往つて探して居た。

「危いぞ〳〵下の道に居る者は退いて居ろ」

突然屋根の上へと匍け上つた三四の人影が屋根から往來へと怒鳴つた。

勵之丞はその隙でヒョイと其方へと眼を上げると、星空の下に白い提灯を手にして居るのは、何うやら兵太らしかつた。

屋根瓦をめくつてそれを下の道の上へとばり〳〵投出した。

道の上には家の中から運び出された家財道具が打こわされたり、踏躙られたりして山積となつて居る上へと、瓦は落ちてこわれた。

家の中の者で壁を突き崩して居る者があるらしく、一道の土煙が宛ら火事場の煙りのやうに立上り動いて、四邊りを土ほこり臭くした。

「怪しからん。誰もとめる者が居ないと思つていゝ氣になり、放圖のない狼藉をいたし居る」

彌次馬が重なり合つて突立て居る軒下の背後の方で、そんな呟きがしたのを、直ぐ側に同じやうに佇立つてゐた勵之丞は聞附けた。

それで其方をすかし眺めると、其處に一人の武士の顔が見えた。

顔を揃へて瞰望ると、何うやら見覺えのある顔らしく思へたので、一層近寄つて往つて見定めると、間違いなく庫之進であつた。

人目に立つのを恐れ、夜の闇暗さを幸ひにしてそんな彌次馬の背ろに身を潜ましてゐながら、因ひ餘つて呟いた。だと考へつくと、勵之丞は微笑を禁し得なかつた。

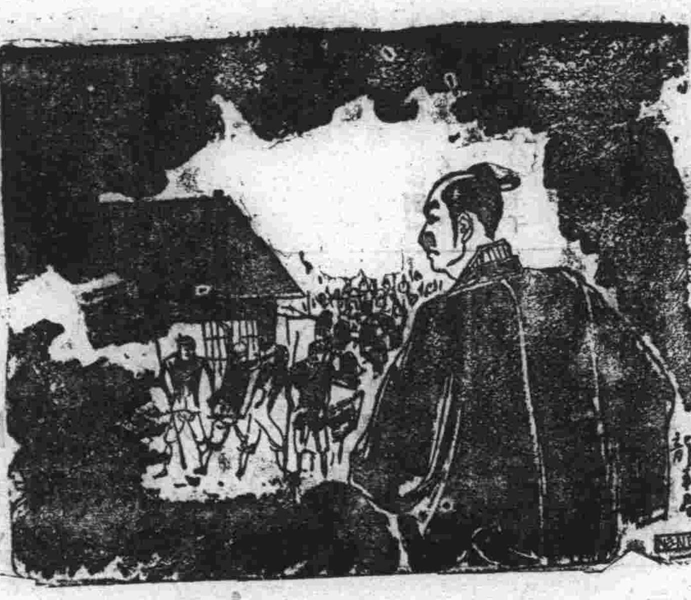
「鳥も啼かずば撃たれもしまいの譬への通り、默つてゐたならば自分の眼にとまらなかつたらうに――やれ〳〵突止な奴だ」

然う思ひ乍ら、四邊を見廻した。

虛無僧姿になつてゐる清次郎は三四間離れた場所の軒下に突立つてゐた。

其方へと、自分の方から歩みを進め、

「清次郎、神山が見付かつた。今拙者が、たつてゐた處、人立の背後ぢや、人數を、五六人まはしてくれ」



虛無僧は頷いた。然うして何處ともなしに去つて行つた。

やがて五六人の人影が、こはしてゐる家の中から一本の柱を擔いであらはれて出て來た。

さうしてワッショイ〳〵と掛聲たてながら、道を此方へと突切つて來た。

その聲に驚かされて軒下の彌次馬はパッと左右へと飛びちつたが、さすがに武士の手前庫之進のみは動かうとはしなかつた。

柱をかついだてあひは何等の躊躇もなく、その柱の鼻さきを庫之進の方へと向けて突つかゝつて行つた。

「こりや何をする。あぶないではないか、引き居らう」

顔へいを見せて、柱の鼻さきをおさへて、後へと突きかへした。

田松は齒

前會教光金五六通和大

中前午　日曜祭日　自午前九時至午後九時　毎日

御料理

開花

電二一三六。二一〇三番

會席御料理

三笠町二丁目

曾我廼家

電話二一五八八番

營業科目

電話機　交換機

電灯　電力

電鈴　ラヂオ

蓄電池並ニ充電、電話、消毒器貸付、電氣器具材料販賣、其他電氣工事一般

新京朝日通六九

大通電氣工業合資會社

電話二一一三五番

(日滿外交員數名入用)

着荷案内

二五九四年流行新柄豐富着荷致しました!!

半えり　小物　縫糸　化粧品　かもじ　針　和洋雜貨

新京銀座

(カ)商店

電話三〇九二番

御入學の服と御婦人の服は

服の店

十文字屋

東二條通リ・電二七三〇番

●廣告の御用は電話三三〇〇番へ●

直扱の運搬は――電話三八七八番へ!!

海陸運送

建築材料運搬

引越荷造

市内運搬

(正)

丸正運送店

新京三笠町四ノ五

電話三八七八番

齒科
口腔科

錦町二丁目

早川醫院

診療時間　自午前九時至午後五時

日曜祭日　午後休診

電話三二九六番

皮膚、泌尿科
外科、性病科

同仁醫院

富士町二

電話二六〇六番

診療(自午前九時至午後五時)日曜祭日午前中

美酒　佳肴

會席御料理

長春座裏

やよい

電話三四九〇番

會席御料理

大連西檢番

永樂支店

吉野町三丁目五

長春座裏

電話二一一七九

小兒科專門

小倉醫院

商業學校正門前(電話二九六一番)

醫學士　小倉久雄

東京女子醫專醫學士　岩間志津子

診療時間

宅診　前十時より午後二時まで

往診　午後二時より但急患は此の限りにあらず

□日曜祭日午後休診□

新京西五馬路廿一號

建築―設計―監督
構造―意匠―鑑定

宗像建築事務所

電長四九四六番

本店・大連市連鎖街　電話二三二五五 六六番

責任を以つて推奨出來るセメントと石灰の着色劑

絶体不變色
礦物性顔料

『岩城セメントカラー』

容器一封度、五封度罐入

カタログは御申越次第進呈

新京總代理店

和成公司

電話四七九〇番

辯護士

日滿民刑事訴訟、顧問及鑑定、貸家貸地管理並諸書類作成、日滿鮮通譯及飜譯滿洲國商標登錄

黒田法律事務所

辯護士　黒田實

通譯　韓桂浩

新京ビル二階

電話四九〇五番

銘酒黒松白鹿

清酒菊正宗さはのつる

爆發的賣行を示す

特價提供品

特等白米　三斗入一叺　六、五〇

清酒菊正宗　一升瓶詰　三、〇〇

龜甲萬醬油　四ガロン入　五、〇〇

帝國生命保險代理店

富士町三丁目

西村洋行

電話二一〇一番

資本金五千萬圓　日本毛織株式會社製

商工省認可　日本毛布敷布工業組合員製

(昭)

昭和毛布合理販賣

新京代理店

S.K.K.

昭和毛織工業社

吉野町一丁目一八

日華洋行

電話三八二五番

損害豫防機關

取引先信用調査
緣談先身元調査
各種企業調査
人事秘密探偵
經濟事情內報
貸借整理代行

秘密嚴守
料金低廉
十餘年前創業
全國各地聯絡

新京中央通

新京興信所

電話三三五〇番